

1. 件名：「日本原燃(株)の設工認申請に係るヒアリング（再処理施設（1－72）、MOX 燃料加工施設（1－69）」

2. 日時：令和3年9月29日（水） 13時30分～17時50分

3. 場所：原子力規制庁 10階会議室（TV会議により実施）

4. 出席者

原子力規制庁

原子力規制部

核燃料施設審査部門

（原子力規制部新基準適合性審査チーム）

津金主任安全審査官、岸野主任安全審査官、羽場崎主任安全審査官、上

出安全審査官、武田安全審査専門職、森野安全審査専門職

日本原燃株式会社 村野 理事 再処理副事業部長 他 38 名

北海道電力株式会社 原子力事業統括部

原子燃料サイクルグループ 副主幹

東京電力ホールディングス株式会社 サイクル技術グループ

グループマネージャー

関西電力株式会社 原子力事業本部 原子燃料部門

原燃計画グループリーダー

MHI NS エンジニアリング株式会社 構造技術部 機器構造設計グループ

5. 自動文字起こし結果

別紙のとおり

※音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※一部に不開示情報が含まれていたため、該当部分に黒塗り処理を行っております。

6. その他

提出資料

なし

参考

・ 日本原燃株式会社 再処理事業所 規制法令及び通達に係る文書（令和2年12月24日）

「日本原燃(株)から再処理事業所再処理施設の設計及び工事の計画の変更の認可申請を受理」

https://www.nsr.go.jp/disclosure/law_new/REP/180000069.html

- ・ 日本原燃株式会社 MOX 燃料工場 規制法令及び通達に係る文書（令和 2 年 12 月 24 日）
「日本原燃（株）から再処理事業所 MOX 燃料加工施設の設計及び工事の計画の変更の認可申請を受理」
https://www.nsr.go.jp/disclosure/law_new/FAB/180000124.html
- ・ 令和 3 年 8 月 10 日
「日本原燃（株）再処理施設、MOX 施設の設工認申請に関する資料提出」
- ・ 令和 3 年 9 月 16 日
「日本原燃（株）再処理施設、MOX 施設の設工認申請に関する資料提出」
- ・ 令和 3 年 9 月 21 日
「日本原燃（株）再処理施設、MOX 施設の設工認申請に関する資料提出」
- ・ 令和 3 年 9 月 22 日
「日本原燃（株）再処理施設、MOX 施設、濃縮施設の設工認申請に関する資料提出」

時間	自動文字起こし結果
0:00:00	録音を開始しましたイトウタケダさんですかね進行の方をお願いします。
0:00:07	ちょっと飛びます。それではただいまから日本原燃株式会社となってヒアリングを開始いたします。
0:00:15	本日のヒアリングはAは2年12月に申請があった設工認申請につきまして、
0:00:22	これまでにし提出があった資料をもとに入れつつ確認を行うものになります。
0:00:31	本庁側の出席者は本日はおらず、Web規制庁側外部からの参加になります。
0:00:40	メンバーとしましては、ツガネ、キシノハバサキリカミデモリノたけがになります。
0:00:51	ちょっとそういう注意事項で補足なんですけれども、本日議題が大変を行っておりますので、効率的に進めるためにも規制庁側からの事実確認に対してちょっと回答が遅くなるようでありましたら、次の
0:01:09	時コメントのか、今年度というか、各技術確認で進みたいと思いますので、個目に回答が遅くなる場合は、後日回答にするなり、TED対応をせいただければと思います。
0:01:24	何も発言がない時間ができるだけ削減したいと思いますのでご協力お願いいたします。
0:01:31	日本原燃いたします。はい、お願いします。
0:01:34	では事業者の方から出席者の紹介と、議題の剛性説明範囲、達成目標について説明をお願いします。
0:01:43	はい。日本原燃の藤野です。本日の日本原燃側の出席者ですな。また事務局としてムラノナガサワ、タカハシフジノシミズ
0:01:55	MOXのほうからですねタカマツ、タニグチイシハラとなっております。
0:01:59	説明者側ですが、サガワキクチ、トミタ、ヨシダナカムラ、スケカワニシヤマ、フナバヒラノ、それから、ウノトガシ、ウラバヤシクドウ、スガワラオオダテ
0:02:18	ハラダメトキ、タナカコウタケ、イシハライシバシ
0:02:24	コマツ例のナカムラタカハシ
0:02:28	アブカワアフカイカバサワ
0:02:33	それからあとイトウですと三菱重工さんから皆さんが参加する予定となっております。
0:02:39	それでは本日の説明資料ですけれども、
0:02:45	ちょっと画面共有できていませんが、地震の00シリーズの中の別紙4ですね先日説明したやつコメント場所ということで、
0:02:56	耐震キリン0三番から19番ですね、この資料と合わせながらですね、それで別紙の4シリーズの説明を行っていきたいと思っておりますだと地震0002で

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

	MOX関係これ測定を中心に説明、それから全体の13番14番ですね、既設工認から変更点。
0:03:15	それから動的機能維持に対する評価内容をこちらのほうも説明を実施したいというふうに考えております。
0:03:22	それでは地震0001の説明から入っていきたいと思います。お願いします。
0:03:29	日本原燃脚注数ですとまず地震時0001なんですけどもこちらは別紙の4-2なり3物単位とあとはそれに
0:03:39	あわせて説明します補足説明資料のセットってところで進めさせていただきたいと思います。まず今、
0:03:48	本日説明させていただく別紙の4のシリーズなんですけども、まだ別途ですね、別紙1でのDBとSAの書き分けってところの新展開、あとは別紙23、当期と新生界地元に説明する項目ってところの
0:04:08	③確認を付け方が一部ちょっとわかりづらかったり、ちょっとうまく展開できてないという部分がありますしてそこと今の別紙の4で次回で説明するとか言ってるような項目とのちょっと不整合が一部起きてますので、これらは別紙の1から3、
0:04:28	につきましてはイトウ、今の状態。
0:04:31	Head修正した上でさらに検討し直したもので再提出のほうを今、
0:04:38	検討というか進めてるところになります。
0:04:42	それとあとは前回と別紙1や別紙読むのヒアリングですねご指摘いただきました鉄塔電路関係、
0:04:53	もう附属品ですね、こちらを別紙2のほうでちょっとうまく示すってところもあるんですけども、こちらは今社内のほうでの方針の検討も行ってる最中でして、こちらもちょうとまた別紙の修正。
0:05:08	向かい右上にあわせて提示させていただきたいと考えてございます。
0:05:13	ちょっと全体的な部分に関しましては以上になります。
0:05:19	資料の説明ですけどもまた別紙4から順番に説明をさせていただきたいと思っております。
0:05:29	名続けてよろしいでしょうか。
0:05:32	引き続き、
0:05:34	規制庁タケダです。大丈夫ですそれで続けていただいて、お願いします。
0:05:40	日本原燃聞く定数きましてはまず別紙4-2の
0:05:44	もうになります。こちら
0:05:49	本日の補足説明資料で後程説明させていただきます、動的機能維持のところでもありました安全機能をイトウせつつ、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:06:01	設備が有してる安全機能をどう支援していくんだっていうところの御指摘を以前から受けておまして、そこについてちょっとこういった示し方で今、社内のほうで検討してるっていうところで、
0:06:15	こちらの重要度分類長のほうで反映していこうというふうに考えてるところでございます。刑事としましては 29 ページ。
0:06:31	になりましてこちらの今の修正方針。
0:06:34	のほうで等、
0:06:36	今回、安全冷却水の冷却塔ですね。
0:06:41	こちらに対して等との何条からの機能要求があるかっていうところをまずクラス別施設のところです。
0:06:52	上段に書かれているのが許可で示してました安全、
0:06:58	昨日の
0:06:59	安重機能ですね、なってますて設工認の段階で具体的にどの条文からの展開になってるかっていうところは水色の
0:07:10	点線の枠内で示す。
0:07:14	そういう形で検討しておりましたと。
0:07:19	これ 2 門、それに伴うといえますか。
0:07:23	ここで主要設備等々、その隣の欄のところではここに各設備、
0:07:31	具体をここに示して行った上で、じゃあそこに対しての波及影響を考慮すべき設備をしたりじゃそれが動的機能を維持する設備の対象となりうるかっていうところをこちらの表で、
0:07:47	ちょっとその申請開示に申請する設備に合わせて改定していこうというような形で検討しております。
0:07:59	重要度分類別紙 4 号につきましては以上となります。よろしくお願ひします。
0:08:06	キクチ
0:08:07	規制庁竹野です。ありがとうございます。それでは別紙 4-2 につきまして、規制庁側から確認がありましたらお願いいたします。
0:08:19	規制庁カミデです日 4-2 に直接というわけではないんですけどかねてよりお話している設備リストと重要度分類表の紐付けっていうのをきちんと整理してくださいというお話に期待して今日通話設備選定
0:08:39	あわせてという話を聞いていつつ、なかなか進捗ば見えないんですけど今の状況を御説明いただけますか。
0:08:56	はい、日本原燃西原でございますと共通でOKで今別紙を積み上げて設備選定の結果を設備そこら辺どう反映するのかという姿を作成中でございます。アース後 10 月頭から準じ提出をさせていただく予定でございまして、

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:09:15	その中で各別紙の共通 092 別紙いくつか細切れにつきますが、その辺りですね、設備リストのNS型お示しさせていただきます。ただ今ご指摘の点、耐震重要度分類ですねそのリンクがまだうまく入りきれてなくて対象の項目。
0:09:35	受けてる状態でございます。こちらについては、添付書類でどの位置付けでどこで役割分担をもって示すかということを整理した上で反映させていただきますが、設備リスト側にも耐震重要度分類書かないというのは以前からいただいて宿題で
0:09:55	以上我々が回答したスタンスとしては、それぞれの書類で目的が当然ありますので、その目的に沿って記載を展開をしていくということで、以前の耐震重要度分類は特段その設備費とかにかかわらないつもりだったんですが、いまいちダムを6月24日のペーパー見させていただきます。
0:10:15	あと、耐震設計の区分というものを申請対象設備を明確にする中に示す必要がある項目になってましたので、そこ反映する方向で今整理をさせていただきますので、そこで設備リストとてる申請対象、重要度分類表の設備が
0:10:33	一対一なるようになるようにということで考えております。以上です。
0:10:43	規制庁カミデです。なかなか具体的な見通しまで
0:10:51	今、共有はいただけないという感じで理解しましたけど引き続き作業を進めていただいて、
0:11:04	10時説明をいただければということだってバス停先ほど冒頭説明あったと起振 0001R8-29 ページの
0:11:21	ところだとか、
0:11:25	評価で示した重要度分類表をお皿日程を入れるような話もされていったという説明があった内容も私は理解できてないんですけど、この辺り
0:11:41	重要度分類表を
0:11:44	ブラッシュアップしていくっていう話と、今、先ほど石川さんが進めていこうとされている作業等、連携をとられて、作業はされてるんでしょうか。
0:12:00	協議2社でございますはい社内でするのである意見を取ってやっていきたいということで作業を進めてございます。以前設備リストガーデン申請前の面談の中でやりとりをさせていただいて特にせつかくここでいう重要分類等若干総合が海外で
0:12:20	しまった点としまして、可及的影響の部分の括弧Ssと言っているものを、これをC過去SB(エ)線数行に設備リストが全部Sクラスと表示をしたことによってかなりまた乖離が生じておりましてそこは、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:12:34	追設びしつとが当庫の重要度分類利用としていること、あと設備の累計が名称ですね、そういったものがそこがないように互い整理をさせていただければと思っております。
0:12:51	規制庁上出です。29 ページの表だとクラス別施設というところが青字になっていて、これが府営増えるというような感じなんですけど、この辺の
0:13:05	1 とよくわからなくてもともと書かれているもともと何何が違っているのかって何でそれを示さなきゃいけなかったのかというのがなかなかよくわからないんですけど、再度説明いただきます。
0:13:23	日本原燃キクチ係数をこちらでして、お示しをしたかったものとして一つは安重機能許可のときに、
0:13:34	決しました安重機能に関してそれに
0:13:39	応じた設備というものが何かあるかっていうのを主要設備等でお示しをしてみました。そこに今回設工認段階で各条文での要求機能というものがありますので、今回の冷却塔っていうのはどの条文要求でその安全機能が
0:13:58	要求されているのかと。
0:14:00	いうところを、今のクラス別施設っていう中に落として、
0:14:05	ことで、今、
0:14:09	耐震重要度分類の中に示す設備ですね。
0:14:14	というものがじゃあどの安全機能が要求されていて、
0:14:22	いうところを明確化できるようにというイトウ持って今のように、
0:14:28	許可の重要度分類の表のほうに手を加えていっていると。
0:14:35	いるところになっています。以上です。
0:14:38	ちょっと、
0:14:42	規制庁カミデですよくわからなくて許可のあん時も許可ずっと普通に安重の項目に対して、こういう設備カバサワますので、どういう機能はあるかって言うのはどこまで細かく書くっていうのを別としてもひもづいていたと、一系、
0:15:03	今回それを改めてやられるっていう意味がよくはわからないんですけど、これをやることによって、
0:15:11	何か明確になるのかって言うのもよくわからないので、とそもそも何かしたかったのかって言うもう一度考えてですね、
0:15:23	ちょっとこの辺り、どうするかって言うのをもう一度検討いただいたほうがいいんじゃないかなと思っています基本的には許可で示したものを総層や水圧等追記なり何なりするようなものではないと思っています、
0:15:45	実用炉でもこういうものについては明確化整備休日でもかもあるはずですね、そういうものも含めて改めて説明いただければと思いますけど、変わってしまう。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:15:59	はい、日本原燃さんはですね、カミデカミデさんの今の御指摘、理解してます許可で出したもので足りてるか足りてないかっていう議論ではなくて、足りていると考えてございます。ここで示したかったものとしましては、機能維持の動的機能が必要なものっていうところを示すのに、安全機能から書き下したかったっていうところが大きな目的になって、
0:16:19	このような書き方になったんですけどもちょっと誤解を招くような書き方になってますので、ここについてはその機能維持が必要だっていうところと、安全機能動的っていうところの関係性をどこで示すかというのは一度持ち帰って検討いたします。はい。なので許可の、
0:16:34	示していたものが足りなかったってことは考えてございませんというところですよ。以上です。
0:16:41	はい、規制庁カミデです。今の御回答からすると、多分その情報を示すのはぞ。中部の影響でやらなくていいんじゃないかなっていう感じはしますので改めて整理いただければと思います。
0:16:57	はい、日本原電さんがですね了解いたしました。
0:17:02	規制庁カミデです。あと、続けてちょっと細かい点いくつか話をしますけど
0:17:09	今、検討いただいて適宜反映をされる確認いただければと思いますけれどもまず 18 ページですか。
0:17:21	(2) 番のところで実用炉だと、原子炉格納容器のバウンダリはっていうのがあって、最初には該当するものはないっていう話なんですけど、備考の記載をもう少し明確にさせていただきたくてですね、
0:17:37	格納容器の部分からなぜこういう設計をしているか、どれぐらい重要度とかそういうところ高密度ばこれぐらいの手当をすべき施設は最初にはないんですけど話を
0:17:52	記載いただいたほうがわかりやすいと思いますので、この辺りちょっと日項目機関等として再度整理いただければと思いますけど、よろしいですと、
0:18:05	日本原燃規制する力承知しました。どう格納容器側でのバウンダリ構成の考え方を再処理ではそこまでいっちなないと第 1、
0:18:16	弁のバウンダリでよいというような趣旨での実効の記載にいたします。
0:18:27	はい。規制庁カミデですもう少し低くは今の御回答よりももう少し技術的な内容をかけかえていただければと思いますけどよろしくお願ひしますで続けてい 19 ページに
0:18:45	4 ポツとして、SAの説明文といったあるんですけど、
0:18:52	これに対応する設計基準の

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:18:56	分類っていうのか、項目として徹底いなくてですね、12 ページに行くと、実用炉は 2 ポツがDBのってなってるんですけど、再処理は項目がないってなってるって、
0:19:13	ちょっと対応を対応というの書いてる内容はわからないのでTBqですねちょっとここはP23 ここだけじゃないかもしれないんですけど、聞いただければ、被告をですね。
0:19:27	日本原燃脚注すっぱいを保守的に開始しましたと安全機能を有する施設等、URいわゆる設計基準ですねっていうところが項目タイトルでわかるように修正いたします。
0:19:44	はい、規制庁歓迎す時の経緯お金もあるんじゃないかと、危険だなんの何を対象としているのか、実際読めば、
0:19:54	DBの話だってわかるんですけど、書類上としてちゃんとなるんでないようなところにもあるような気がすんだの海ていただければと思います。当別紙 4-2 に関しては私は以上です。
0:20:12	はい。
0:20:13	長滝野です。その他別紙 4-2 につきましてはこんな置きでございますでしょうか。
0:20:20	はい。
0:20:24	等よろしいでしょうか。
0:20:30	常備資料の 2 につきましてはの修正方針についての説明とあとフカイ情報の発言がなかったか確認をお願いいたします。
0:20:42	日本原燃既設まず不開示情報の発言はございません。修正方針としましては、設計基準途中大事故の識別が容易に行えるように、いろいろ構成の見直しをします。
0:20:56	あと聞きいただきました重要度分類表安全機能喪失して何があってその動的機能とここで示すかというのは持ち帰り検討させていただきます。以上です。
0:21:12	はい。
0:21:12	はい。
0:21:14	規制庁滝野です。ありがとうございます。
0:21:17	では、次の資料の確認に進みます。
0:21:21	次は別紙 4-3 でよろしいでしょうか。
0:21:26	こちらについて日本原燃の方から説明ありましたらお願いいたします。
0:21:31	日本原燃キクチ数について今ご紹介いただいた別紙 4-3 の別紙 4 の中でですね。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:21:39	ちらをあわせて御説明させていただきましてそこに合わせまして、当耐震起電-03。
0:21:47	下位クラス施設の波及的影響の検討について、こちらも
0:21:54	一緒に説明をさせていただきたいと思います。
0:22:02	まず、ちょっと引き続きと別紙 4-3。
0:22:06	次になりますけども、こちらはイトウ設計対象。
0:22:12	今回の第 1 回申請においてとか、
0:22:15	需給的影響を考慮すべき施設として設計する対象がない場合の時サイン仕方をちょっと全体りん統一を修正を
0:22:27	きております。
0:22:29	あとは今回、
0:22:33	112 ページですけれども、ここ分析建屋が工事か申請であったというところが、一方、評価の方針のほうとひもづくような修正を行っております。
0:22:48	別紙 4-3 と 4-12 に関しては以上となります。
0:22:52	こちらに合わせて補足説明資料、
0:22:56	耐震基準の 03 の項の説明をさせていただきたい。
0:23:02	思いますけど。
0:23:04	日本原燃さんはですね、この別紙浸透補足説明資料の直しとしましても先ほど菊地が申しました通り第 1 回と第 2 回の範囲っていうところで前回ちょっと書き過ぎたところがありますので、個別の機器の名称とかでそれについては、本当。
0:23:20	考え方を残すにとどめるような修正を全般的にしてございますと、その中で一つと二時間の議論になっていくんですけども、再処理の特殊性というところで見通せるないってところの担保をどうするんだってところがこっから出てきますんで今回の資料からは、そこんと次回の話なので、
0:23:38	削除してますと、そうなったときに最初の特性の担保っていうところはどこでするんだってところの考え方をちょっと明日説明します。
0:23:48	はい、別紙の 4-1 というところにセル内をこういう設計しますよっていうことをちょっと書かせていただいたというのが全体の修正になってございます。以上です。
0:24:01	規制庁タケダです。ありがとうございます。
0:24:05	大手は別紙 4-3 と。
0:24:10	支柱に当期で 03 ですね、こちらの資料につきまして委員長から確認ありましたらお願いいたします。
0:24:24	規制庁カミデです AC4 の差をから一気にますまず、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:24:31	あんまり
0:24:33	なくてですね、とりあえず 1 点だけと思いますけど、
0:24:39	112 ページのところで、
0:24:44	分析建屋のところを少し追記をいただいて、備考にも書いていただいてという ことで、
0:24:54	時開とのひもづけっていう意味で主要表。
0:24:57	に書かれる項目をちゃんと渡しできるよということで、考え方はいいんですけ ど。
0:25:03	そもそも分析建屋って主要表対象だったのかなっていう疑問があるんですけ ど、その辺いかがですか。
0:25:25	アニュラスすみませんちょっと確認させてください。ちょっと回答します。
0:25:33	はい、規制庁からリスクわかりました私から 4-3 は以上ですけど
0:25:38	主に確認したほうがいいな考え方を敵対なんていうことについて今絞って話を しているので、細かい書けばいいとかですね、
0:25:50	まず、
0:25:52	いろいろ棟目につくところは 4-2 も含めて 4-3 もそうでしょう、ほかの資料も そうですけど、いろいろあってですね、見直していただくところはあるし、皆さん 確認いただきたいと思ってますけど今日のヒアリングでは、
0:26:07	細かい所一つ一つまでっていうやるつもりはありませんのでそういうものとし て、事業者側としては認識いただければと思います。4-3 については以上で す。
0:26:21	日本原燃嵯峨です。出資 1 回しました。事業者側でも確認した上で再提出す るときに修正いたします。
0:26:33	すみません日本原電の清水です。先ほど御視察、御質問がありました分析建 屋の扱いですけども、今の設備選定の作業においてましては、帳票対象という ことで整理してございます。以上です。
0:26:47	規制庁紙ベースを超えますと、それはあれでも波及影響を考えなきゃいけ ないから載ってるってそういう意味ですか。
0:26:55	日本原燃の清水です。分析建屋につきましては、建屋として閉じ込めの機能 があるということで商標対象ということでエントリーしてございます。
0:27:07	規制庁カミデですね、もともと
0:27:11	ADクラスの閉じ込めをもって尽くし路線投資個目ですっけ。
0:27:17	はい。
0:27:23	妻低迷と日本原燃シミズB-VIII閉じ込めですね。はい。以上です。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:27:31	わかりました。それであれば、特に看護、今、119 ページのところはこういう記載で話が通じると思います。
0:27:42	私のほうからは以上です。
0:27:46	キクチ
0:27:48	一気通貫規制庁タケダですとその他実施など 4-3 から確認したいと思いますが、いかがでしょうか。規制庁側からございますでしょうか。
0:28:03	よろしいでしょうか。
0:28:06	きちつとは別紙 4-12 ですか。こちらを確認して確認を進めたいと思います。
0:28:16	別紙 4 の準につきまして定常バラ昨年ございましたらお願いいたします。
0:28:40	規制庁タケダです。だめ CM-12 号、特にないようでしたら、
0:28:48	電話機連 03 の確認が 1 進みたいんですけど、先に電話を C4-3 の修正更新統開示情報の発言がなかったから確認をお願いします。
0:29:04	日本原燃菊地です。まず不開示情報の発言はございません。中撮としては全体的に今回記載の部分っていうのを事業者側で確認した上で次回し提出時に修正して提出いたします町です。
0:29:22	規制庁タケダですかね、とございます。それでは次の資料、時原電 03 の補足説明資料、こちらにつきまして規制庁側から確認がある事項がありましたらお願いいたします。
0:29:59	規制庁のキシノ。
0:30:02	えっとですね、起電 03 について前回から更新された箇所以外も含めてちょっと確認したいことがありますので、ちょっとページ 10 位幾つか確認をしたいと思います。まず、資料もう
0:30:19	1 ページに目次が 2 人いますけれども、
0:30:24	これは単に記載だけの話なんですけど、6 ポツのタイトルが会計プラスして、こことなっています。ほぼ
0:30:36	については 5 ポツのいろんなもう評価結果について述べているのではないかなと具体的個別施設の結果はべし飛ばしておりますけれども、そういう人位置付けからするとこの見だしの抽出方法っていうのが適切なんではないかという考えでされているか教えていただけますか。
0:31:21	結局、すみません壁に決めてましたでしょうか。
0:31:25	つまり日本原電スケカワ室まで証書確認させていただいて、ちょっと別途かけかえと回答させていただきました。続けてですねこの 2 ページのフローの一番下に添付資料がございます。構台ですね、補足説明資料ちょっと全体を改めて直させてもらって、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:31:43	先行サイト等人だけでなく柏崎やその他も見た上で、適切なものを準用したりしているようだというふうに見受けられたんですけど、やっと一方で、この2ページの店舗目次の1。
0:32:01	分室の添付資料の中にいて、
0:32:07	配員設置されつつも、評価手法について特段資料としては入れていないみたいなんですね、先行サイトでは等にか柏崎ではですね、設置予定施設に対する波及的影響評価して、
0:32:24	えっ。
0:32:26	1、
0:32:28	添付してすみません日本以上そしてホームズからその箇所のほうでは決裁を得ていないということでしょうか。
0:32:37	あ、すみません日本原燃のフジノですけど、キシノさんの声がちょっと途切れ途切れですね、全然聞き取れなかったのもう一度お願いできますか。
0:32:46	はい失礼しました等できてますでしょうか。今よく聞こえております。はい、ありがとうございます。別途ですね、ちょっと先行サイトウよく見られているなんていう所管思ったんですが、一方で、添付資料、
0:33:01	の中にですね、先行サイトによる設置予定施設に対する波及的影響評価手法についてというものが今回入れる予定になっていないのかなと見受けられましたこれについては入れなてなのかちょっと考え教えていただけますか。
0:33:31	日本原燃聞く整数等、
0:33:34	状況、状況というのを見ますと体質をの仕方としてはどう先行炉を再処理等も変わりませんので、ちょっと入れる方向で近い修正に合わせて検討させていただきたいと思います。以上です。
0:34:01	キノさん今発話消されてますか。
0:34:19	ただ、
0:34:24	規制庁キシノです。私の声聞こえてますでしょうか。
0:34:32	人間には聞こえております。
0:34:36	すみません。ちょっとこちらの添付の調子が悪いのかもしれないですすみませんキクチさんの御回答が聞き取れなかったのもう一度お願いしてもよろしいでしょうか。
0:34:49	違う。
0:34:51	日本原燃規制するすみません、ちょっと先ほどの回答一部修正させていただきます。
0:34:58	新規に設置する設備に対しましては当行次回のほうで設備が出てきますので、次回で記載のほうを追加する予定でございました。以上です。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:35:11	日本原燃サガワです。そこを本来書かなければいけないんですけど今回はそこまで書いてなかったってところなので今のキシノさんの御指摘踏まえまして1回でやるつもりだっというところをしっかりと修正いたします。以上です。
0:35:25	規制庁のキシノです。わかりました。次回で示すということはきちんと御説明いただければと思います。
0:35:31	続きましてですね、21 ページに飛ぶんですけども、
0:35:38	ちょっと
0:35:39	きっと。
0:35:41	キクチ
0:35:43	ハウスイ、
0:35:45	であってですね、この後カッコdとして、弁グランド部漏えい検出配管接続部。
0:35:53	というのが続くのかなと思ったんですが、特にその説明が抜けているかと思えます。これは17ページのほうで上がっている項目がおそらく説明が抜けているのかなというふうに思えます。①の例としてですね、隣の20次の22ページの
0:36:12	dポツの文章で3行目に破損と閉塞が考えられるといったと言って説明は閉塞についての説明しかなくて阿蘇については記載されていないと。
0:36:28	多分等にそのままなってるんですけど、まあ柏崎もおそらくも見られていると思うんですが、圧損についても、オオオカ鈴木のほうでは当然ながら検討しますよっていった内容ですけども、説明が加わっていて、
0:36:49	等に倣ってちょっと不整合のあるような記載のままになっているということです。あと、ちょっと飛んで28ページですか。下に図があるんですけど、タイトルがなくて、その上の6ポツ1ポツ2の文章との関連性が
0:37:09	よくわからないものになっています。今ちょっと三つほど例を挙げましたけれども、全体を通してページ間での不整合とか記載漏れ等がまだあるかと思えますので、そのあたりちょっと全体を見直していただいて修正のほうをお願いしたいと思います。政党間こえましたでしょうか。
0:37:36	日本原燃さんがですね。少々お待ちくださいちょっと等いろいろなセクションに分かれてるの一点一点回答します。
0:38:00	思います。
0:38:01	すみません、日本原燃スケカワです先ほどまずへ貢献の21ページ目のところにつきましては、すみません、適切な記載を修正させていただきますというところがまず1点目になりますので、この部分につきましても、今日資料間の統制

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

	も取れてないところがございますので、その部分については全体的に確認した上で取ってきて、
0:38:21	修正させていただきたいと考えております。以上です。
0:38:28	規制庁のキシノです。はい、お願いします。ちょっと電波よろしかったんで念のため確認ですけど 22 ページのdポツの件ですとか 28 ページの図のタイトルの件ですとか、この辺りは聞き取れたということでよろしいですか。
0:38:43	はい。
0:38:44	はい。日本原電スケカワです。先ほどのご質問につきましてはこちらのほうでも聞き終えておりましたので、適切に修正をさせていただきたいと考えてございます。以上です。成長のキシノです。はい、わかりましたよろしく願いいたします。ちょっと
0:38:59	続いてますが、ここまでで規制庁側 0 へと類似のコメントとかって、もしありましたら、口を挟んでいただければと思いますが、よろしいですか。
0:39:17	はい、では続けさせていただきます。29 ページになるんですけども、6 ポツ 1 ポツ 4 の 1 行目の記載が建屋外上位クラス施設に対してとなっておりますが、ここには家庭介護上位クラス施設の間接支持構造物である建物構築物
0:39:37	値というものもあわせて対象になるのではないかと思うんですが、ここで記載がない理由っていうのは何かあるんでしょうか。
0:39:49	25 年スガワラです。はい。おっしゃる通り、間接支持構造物も 1 該当しますので、こちらのほうで追記させていただきたいと思います。
0:40:02	規制庁キシノです。はい、わかりました。これも全体を通して確認してくださいに含まれることかと思しますのであわせて御対応の方をお願いします。
0:40:13	次に、ちょっと少しページが飛ぶのですが、69 ページになりますけれども、
0:40:23	下のほうにですね、前回の指摘を受けて、下線を引いて追記された文章が加わってはいるんですけども、まず、この 69 ページ、結構、
0:40:39	ここは燃料を血糖冷却等についての検討結果の説明になっていますが、その次のは別紙別紙 2-1 として燃料加工建屋についても、102 ページぐらいまでに渡って、
0:40:57	結果の説明が続いていて、それに共通することになろうかと思いますが、69 ページの愛郷ちょっと例にとって質問したいと思います。まず(1)の抽出結果、
0:41:17	第 3 ポツ 1-1 図や表に示すというふうにあるんですけど。
0:41:23	これを
0:41:25	今本文の 5 章でフロー図ですかね、14 ページのフロー図、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:41:34	に基づいて抽出した結果を示すということかと思いますが、国庫位置では 14 ページのフロー図のどの段階までの結果を示しているのか教えていただけますか。
0:41:49	フロー図のほうには大学それぞれあってそれぞれにAとかBとかCとかっていう記号が振られているかと思うんですが、そののどれに対応した結果、この 69 ページ(1)で、結果として示しているんでしょうか。
0:42:05	それを教えてください。
0:42:24	日本原電スガワラです。少々お待ちください。
0:42:31	日本原電スガワラです。までのところの結果ということでございますし、
0:42:39	旧町のキシノで最後わかりました。つまり、
0:42:44	フロー図で言うと、っていうのはまず十分な離隔はとれてるかどうかということで、
0:42:51	何が起こることも当たるか当たらないかという観点で 1 選定を行っているということと理解しておりますので、(1)の結果っていうのはもう十分な離隔をとれているものもここでめぐっているということかと思えますね。そうすると(2)の
0:43:09	記載っていうのは、これはフロー図のAとBやCに進んだものに対して、そのP C開業する結果を(2)で示していると、そういう理解でよろしいでしょうか。
0:43:23	日本でスガワラです。はい。おっしゃる通りでございます。
0:43:28	はい、ありがとうございます。そういったですね前段で説明のある 5 章のほうで説明なるフローとか説明文等、
0:43:37	結果との対応が不明架空なままなので、
0:43:43	ここで示されている結果というのがどうプロセスまでの検討結果でどの判定基準に基づいて判定された結果なのか、今わからない状況になってると思うんですね、低かった等、それは、
0:43:59	この例に来た 69 ページだけじゃなくて、先ほど言いました 102 ページまで全体を通していえることですので、
0:44:08	もう少なくともこのA-69 ページ以降ですね 5 ポツの説明ではフロー図の
0:44:15	これに対応した結果なのかっていうことを明確に説明をしていただきたいと思いますんですが、よろしいでしょうか。
0:44:23	はい、日本原電スガワラです。はい押し理解しましたので、当庫ぽつのそうですねあのフローのところの部分に該当しているのかというところを記載を充実させていただきたいと思えます。
0:44:36	それとすみません作曲のも、1 個前のご質問について 1 点ちょっと補足させていただきますと思います。
0:44:45	例えばへの上位クラス施設で

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:44:52	間接支持もあるんじゃないかというところの御指摘だったんですけれども、資料の 11 ページをご覧くださいたいんですけれども、
0:45:03	こちらをですね、4 ポツのところ、上位クラス施設は以下の通りということでこの(1)から(4)を挙げておまして、ここを間接支持のものも含んでいますよというところを記載しておりましたのでこちらのほうで、
0:45:22	中期経営しているという整理かと考えておりますがいかがでしょうか。
0:45:31	規制庁のキシノです。ここで明確に説明しているということでわかりましたが、先ほどの 29 ページのほうでそれは漏れてるっていうのは単なる漏れということで不整合ではないということていいですか。
0:45:44	大幅に見るそのものです。はい。後の 29 ページのほうもこちらの 11 ページで述べた考え方にのっって記載しているということで、整合しているというふうに考えております。
0:46:00	規制庁の木です。もし整合させるんだったら間接支持構造物まで書いておいたほうが適切かと思うんですが、いかがですか。
0:46:16	。
0:46:18	日本原電スガワラです。弔慰クラス施設というところに間接指示も含まれていますよという認識でおりましたので、29 ページのところも上位クラス施設というふうに規制はしておりますので、
0:46:37	以上のものではないのかなというふうに考えております。
0:46:44	規制庁にきちんと是正、
0:46:47	こういうことであれば、
0:46:51	変わるのかなというところですが、例えばストア減収とるわけじゃないんですが 12 ページの 5 ポツの 1 の(1)、1 行目ですと上位クラス施設にそれらの間接支持構造物っていうような記載をして記載のほうの統一感というのはちょっとないようなところがあるかと思えます。
0:47:10	これも踏まえてですね、御説明の趣旨はわかりましたので。ちょっと不整合とれるところがあればですね、再度整合がとれるように、時考え直していただく考えていただければと思うんですが、いかがでしょうか。
0:47:27	昨日は人間でスガワラです。はい気体の程度はちょっとそのPのところはございましたので、全体を見通して整合するように修正させていただきます。
0:47:39	通常のキシノですはいよろしく願いいたします。
0:47:43	先ほどの 69 ページ以降で対応ちゃんとしていただくという御説明だったんですけど、ちょっと関連してせて確認をしたいのは、69 ページの(1)ってのフローの交通。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:48:00	で、えっと判定した結果ということでその結果が 70 ページのちょっと 71 ページの表に残ったものが 1、つまりBやCに進むのものが記載されているというふうに理解していった、
0:48:15	そうするとここでも分析、建家というのはこのAポツの段階でも対象外としてで売られているというそういう理解でよろしいのでしょうか。
0:48:29	2 億にスガワラです。はい、おっしゃる通りでございます。
0:48:34	手帳の基準です。
0:48:37	ちょっとページが、ちょっと
0:48:41	ですけれども
0:48:45	そうですね。少し後ろのほうですね。
0:48:52	80 ページは、建屋外に移せるん損傷転倒落下の評価ということで、
0:48:58	括弧 1、
0:49:01	その抽出結果というのは、これはこれに対応するフロー図もAポツ、つまり十分な離隔はとれているかどうかという位置選定の結果を括弧Aで述べていると思うんですが、ここでは、分析建屋がめくられないで残ってしまって次のBやCに進むという整理になっていると思います。
0:49:21	ここで分析建屋が離隔の観点で引っかかるの先ほど僕 19 ページ(1)では分析建屋ひっかからないっていうのはどういう考え方の違いに基づくものなのか教えていただけますか。
0:49:36	はい。日本原電スガワラです。全社の当不等沈下、の方を法令抽出されていないのですね不等沈下仮に起こった場合にイトウいった傾きが起こっていてそれで当たり得るか。
0:49:54	いう観点で、その離隔が十分かどうかというところを確認しております。一方建家外の当検討落下につきましては分析建屋全体が閉合お金横直しになるような
0:50:10	地盤状態まで考慮して離隔が十分かどうかという観点で確認をしておりますので、より広い範囲ですね影響をおよぼし得るという点で、こちらのほうでは選ばれていると考えてございます。
0:50:28	規制庁のキシノです。御説明は、Lookわかりました。不等沈下のときに起こり得る倒壊などによる変形一方、建家外で発生し得るものとはちょっとレベルが違うというような趣旨かなと。
0:50:46	思いましたので、そういうことであればですね、69 ページ分析建屋については、ちょっとそういった同じ離隔といいと思う考え方の違いがあるということなので、分析した点についてはもうAポツのほうで

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:51:06	はじかれていますよということですね、ちょっとわかるように明確にしておいていただければと思っていますというのは今回追記していた文書の中で1から2行目、なお以下ですね、岩盤中岩盤についても言及していただいています、
0:51:23	ちょっと前回の指摘を受けて追求されてるんですけど、市時間安定ポツではじかれなかったの、日交通支持岩盤の観点ではじいたんだというふうにも読めるような説明が69ページでなされてますので、そうではなくって、て一ぽつで分析建屋はもうはじかれていますよということが、
0:51:43	明確になるんですね、ちょっと説明のほうは検討していただきたいと思います。
0:51:48	いかがでしょうか。
0:51:50	はい日本原燃スガワラです。そうですね、実際はポストのところではじかれておりますので、その岩盤に支持されているというところはちょっとなお書きで付加的な情報でちょっと家させていただいたところが返って、ちょっと誤解を招いたということ
0:52:07	かと思います。内容でちょっとその辺りはちょっと必ずしも必要な記載ではないのかもしれないので、やっぱりそのところで、やはりてるよというところを明確にした上で記載を修正させていただきます。
0:52:24	町長の記念すはいよろしく申し上げますちょっと関連しての確認なんですけれども、71ページの表にですね配管というのが上位クラス施設として入っていますが、
0:52:40	これに波及的影響も少ないクラス施設は、配布なしという整理になっています。所もエポつうの判定ではじかれたものというふうに理解しているんですが、配管についてはですねこの70ページの平面図など来ても、
0:53:00	どこにどういう形であるのか、
0:53:05	ほかの下位クラスからの留分の離隔はとれているのかなどが情報がなくてちょっと読み取れないところもありますので、前寝られたってことは理解しつつもですね、これの通してめくられるのかっていったところの説明をしていただきたいと思うんですから、
0:53:25	これ可能でしょうか。
0:53:37	日本原燃メキです。すいませんなら10ページのちょっと通例ですとちょっとわかりにくいんですけども冷却等に接続する配管、
0:53:47	いうところがね実際あの施設されている箇所っていうのは冷却塔の中、却等にくっついているというか、冷却塔の中で、配管が敷設されておりますので実際は監視を
0:54:03	違う加害者となるネット、まず最初に冷却塔に何かあったときは上がると、さらにその下にある等配管が登場するというので

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:54:16	十分な結局離島が保たれているというふうを考えておりました現在／という整理を行っております。以上です。
0:54:27	成長のキシノです。わかりました。そういう整理でトモエポツはじかれるんだということだと思しますので、ちょっとその旨はですね、どっかに注記をお願いしたいと思っています。
0:54:44	関連してるんですけど、アイコンの申請範囲っていうのは共通側の議論があって、今回申請範囲っていうのは変わる可能性があるのかなっていうふうに思っていたんですが、それを踏まえても当たらないという、そういう整理でよろしいんですか。
0:55:01	日本原燃の別途掲載と申請範囲の
0:55:04	考慮した場合ですね、実際はよりなんていうか、短い範囲でいえば5日冷却等によりくつつく冷却塔に近い側を今回申請対象として私しようと今整理しておりますのでそういったものを考慮しましても同じ低利で問題ないと。
0:55:24	いうふう考えております。以上です。
0:55:28	規制庁のキシノです。はい、わかりました。ありがとうございます。であればですね、ちょっと先ほど言いましたようにそういう位置関係にあるので、当たることがないっていうものをですね、どっかに説明としての声という低角お願いします。
0:55:50	規制庁近接不可能よろしいですか。
0:55:54	約メキケース承知しました。
0:55:57	あとちょっと2点ほど確認したいのですが、先ほどフロー図との関連を確認したところですが、72ページと73ページというのは、ここに示されているのは、交通てめくられなかった。
0:56:14	つまりこのBやCに進んだものについての結果をこの72-13ページの表で記載するものという位置付けと理解しているんですが。そうしますと72ページ、配管が、
0:56:27	上位クラス施設の数として残っているのはなぜなんでしょうか。要するに進まない段階で残っているなのでこの表から必要ないと思うんですがここはどういう整理になってるのか教えていただけますか。
0:56:46	はい、いつまで日本エヌスケカワエスへこのですねと左側の上位クラスっていうところにつきましては、相性があるかないかというところではなくてそもそも単一となった上位クラス施設をちょっと書かせていただいたところでしたので今回申請にあたっては、二つが対象になっているんですよタカマツていただいてましたと。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:57:02	今キシノさんからお話のあった場所がないということで整理しておりますので、中に今で言いますと 72 ページの当期利益を及ぼす恐れのある下位クラス施設ってところの項目から右側すべて／として表記をさせていただきたいところになってございます。以上です。
0:57:21	規制庁のキシノです。はい。barとなっているということでそういう趣旨ということとは読めるかなと思いますが、今回第 1 回市政施設を対象となる施設が少ないのでこういう表記もあり得るのかもしれないですけど、開口対象が大量になったときに、
0:57:38	やはり恵まれてるにもかかわらずし説明としては、ずっと続けるということをお考えていることなんでしょうか。
0:57:48	はい、日本原燃スケカワ成長するこの部分につきましては同様に示せて所もともとは考えていたんですけども、確かに対象になる部分が膨大になると 3 はございますのでちょっとこのみ記載については再度見直しを検討させていただいた上で適切に修正をさせていただければと考えます。以上です。
0:58:08	手帳のキシノです。はい、わかりました。見直すのか、或いは今回は、今回に限りこういう趣旨載せているということであればその趣旨を注記なりで超えていただければというふうに思います。
0:58:21	あと最後に 1 点なんですけれど、70、
0:58:26	すみません、今の
0:58:29	表の残し方の説明なんですけど、類似のものとして 76 ページは 83 ページも同じことになろうかと思っておりますので、ちょっと考え方を再検討していただいた上で必要であればわかる場所にも水平展開していただくようお願いします。
0:58:48	はい、日本原燃スケカワです。了承いたしました。
0:58:51	はい。
0:58:52	規制庁キシノですね最後に言ってんですけども、73 ページにですね、評価結果の欄に確認するっていうふうに結ばれているんですか、これはフォローのピーエスシーに進んだ。
0:59:07	評価した結果を示すところかと思うのでこの記載は適切なのかなというふうにちょっと違和感を感じました結果、ちょっと飛んで 83 ページ。
0:59:18	にもですね、フォローの後段のほうでの判定結果を載せているんですけど、これは建屋外ですけど、この中で分析建屋については、詳細な評価っていうのは今後工事会でやるということなので、確認するという結びは理解。
0:59:38	できるのかなと思いますがその下の防護ネットについても確認するというふうになっていって取り評価結果の記載としてある本来であればまた評価した結

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

	果をここで記載すると思うのですが、次回以降のものについては確認する今回のものについては確認したというふうには書き述べるつもりなのかそれ。
0:59:58	もうそこら辺まで今、規制グレー特に考えて全部確認すべてこれからやることの発覚をしているかというふうには考えてるか教えていただきますと、
1:00:16	そう。
1:00:18	日本原燃石橋です。今ご指摘いただきました通り、確かにcause今回申請してさせていただいております飛来物防護ネットについてはすでに評価結果も出ておりますし、ここで確認するっていうものではなくて、例えばへと補足説明資料等々を呼び込むとかです別の方でちょっと結果を
1:00:38	紐づけるような形でここに記載させていただきたいと思っております。以上です。
1:00:44	室長のキシノです。はい。わかりました。今回申請施設に係る愛する書き方と次回以降に先送りするものについての書き方っていうのはもしオオオカの当社の図書とですね、下記の煙にルールとかがあるのであればそれも考慮していただいて結構かと。
1:01:04	このするので、ちょっとそこら辺も踏まえてですね、記載の適正化のほうをお願いしたいと思います。
1:01:10	長くなりましたけど、キシノからは以上になります。
1:01:15	キクチ
1:01:18	月
1:01:22	規制庁の時にですねとその他、起電 031 きませ形状がバラバラにございますでしょうか。
1:01:32	規制庁カミデです。1 点だけ。
1:01:36	事実確認なんですけど。
1:01:39	17 ページで
1:01:42	ポツの最後のところで、感染が引いてあって抽出の対象外とするっていうかっという凄みに書いてあるのはこういう設計だから抽出しませんけど、低ですけど、
1:01:58	電気設備と経営層が
1:02:02	どういう設計になってるかっていうのは、設工認申請ちょっとここで説明されるかとか、確認されてますと、
1:02:39	規制庁カミデです。聞こえてますとでしょうか。
1:02:44	日本原燃スケカワですすいません少々お待ちください。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:02:59	配電系統日本原燃小松です。電気設備に関しましては、右下 17 ページの、そちらの下の図の図のように系統図があるんですが、と設工認申請では店舗店別における県の系統図にて示す予定としております。以上です。
1:03:23	局長カミデざるおえ一つ一つの回答は不要ですね現時点でちゃんと設工認申請上で、ここに書か書くということまでちゃんと確認してますよっていうことでありますのでいいんですけどそういう。
1:03:41	この書類を作成するときにそういう確認をきちんとされてますかということについて答えていただければと啓介
1:03:53	日本原燃ですわかりました。
1:04:07	ちょっとその成長が行われ、危険時の 3、確認ございますでしょうか。
1:04:14	すいません等、
1:04:15	規制庁紙ベースで今私の質問にはまだ答えてもらってなくてちゃんと確認してますかということで進めて
1:04:24	お答えをいただければと思いますけど。
1:04:36	受け
1:04:38	IAEA日本原燃、小松です。確認の上修正させていただきます。以上です。
1:04:49	規制庁カミデです
1:04:52	ちょっとよくわからない。確認の運営修正停止修正っていうのは何を修正されることをイメージされてます。
1:05:07	日本原燃コマツですねと記載のイメージとしては修正のイメージとしましては、こちらのページに抽出の対象外とした理由をどこで書くっていうような記載にしたいと思っております。そういうイトウでございます。
1:05:22	以上です。
1:05:26	はい。捨て超過水簿価荷物それであれば設工認d対応すぐ団長ということだと思しますので、
1:05:36	例えば以上です。
1:05:45	はい。
1:05:46	規制庁の武田です。その後規制庁側から確認ございますでしょうか。
1:05:51	違う。
1:05:53	よろしければ皆さん県民の方から起点 03 についての修正方針と不開示情報のアクセス制限について確認をお願いいたします。
1:06:05	作って
1:06:07	日本原燃キクチをまず不開示情報の発言はございませんで、本日当おっきな保守的としましてまず 3 日の本出ます。一つはと消火と所内での整合ですね。
1:06:22	ていうところを、あとは

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:06:26	フローで説明した概要が前章できちんと書きクラスと。
1:06:31	いうところを後は
1:06:35	だからその設備を落としていった先に出てくる表なり評価結果というところをどこまで示せるのか聞いとつとあとは時間と今回申請内容ですね、書き分けていうところを
1:06:50	整合を図るようにというところで、その辺、全体的に見直した上で修正いたします。以上です。
1:07:03	規制庁館野です。ありがとうございます。
1:07:06	それでは、次の資料の確認を進めたいと思います。
1:07:11	労金の資料は別紙 2-4 でしょうか。ヒラノとか資金の計画更新こちらについて下のほうから説明ありましたらお願いします。
1:07:22	日本原燃菊地です。別紙 4-4 につきましてはイトウ主に三つ二つですね、地盤関係 123 ページ 127 ページのところの記載を修正してますのとあとは 2 点御指摘いただいています 130 ページ。
1:07:40	冷却塔のモデルの説明の内容を今回修正して昔させていただいております。以上になります。
1:07:51	次、
1:07:53	規制庁タケダです。それでは規制庁側からの支援についての確認事項ありましたらお願いいたします。
1:08:05	規制庁カミデです。そうするとまず 119 ページからにします。
1:08:15	119 ページのフローっていうのはこれ飛来物防護ネットもこの対象に入っている。そういうことですか。
1:08:46	日本原燃の中村です。おっしゃる通りこの建物構築物って豊かにええと竜巻防護設備というところも入ってございます。
1:08:57	はい、規制庁カミデです。総合ときに飛来物防護ネットで今いろいろ説明を受けてますけど、
1:09:07	内容と整合していることは確認されています。
1:09:15	日本原燃石橋です。1 個すてきいただきました通り今対補足説明資料等々ですね評価フロー図のほうやりとりさせていただいておりますけれども、その結果、ちょっと今の基本方針のものと整合つないなんていうことになりましたらそちらの基本方針のほうにも、
1:09:35	ちょっと順番というか家庭と調整の仕方としてはテロにはなってしまうんですけども、基本方針のほうに調整した内容というところを落とし込みたいと考えてございます。以上です。
1:09:52	規制庁買うベースはやり方はいろいろあると思うんですけど、基本的には

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:10:01	このフローの
1:10:03	追加いいて飛来物防護ネットちゃんとやれてますと、
1:10:08	いうことを説明いただくのは何が一番説明としては早いんじゃないかと思ってますので、労働をいじくりいう案自分たちの設置の設計に合うように基本方針のいじくり回すわけではなくて、
1:10:25	企画要求とかを踏まえて作成したフローの通り、詳細設計を撤廃すぐ徹底できている塗装ですっていう意識をオーバーする大事かと思しますのでいずれにしても
1:10:39	また説明を求めることになると思いますので、きちんとについてましてですね。
1:10:46	日本原燃島施設承知いたしました。
1:10:51	ボックス成長カミデです。徹底続き 223 ページですと、
1:11:02	目を欄の下のところで青字でコスプレってっていう地盤改良云々の話なんですけど。
1:11:15	地下水排水設備の設置の弟設置されてますよっていう方向の
1:11:23	備考欄には書かなくていいの関係ないのかっていうところはよくわからなかったんですけどその追加をすると。
1:11:33	はい、日本原燃のオオダテですね、地下水排水設備の件につきまして、一度持ち帰り、ちょっと記載のほうの適正化について相談してこの部分適正化したいと思います。
1:11:50	規制庁紙ベース
1:11:53	この備考欄だけじゃなくて地下水排水設備なりそのまあ、地下水を
1:12:00	関係するようなところの
1:12:05	方針の内容も含めてですね。
1:12:09	タカハン排水設備が設置されているところ等設置されてないところっていうものをちゃんと書き分けて記載するのか、あわせてごっちゃに書くのかっていうところもあんまり整理されてないような構造をす。
1:12:27	ちょっとそもそもの、どう扱うかっていうところもまだ会合で聞かなきゃいけないので、
1:12:34	大体会合で方向性を確認してからじゃあ標語を審議事項も変更していくかもしんバックをもって 2 点もまだまだまだ課題が多い宿題事項等でいただければと思って。
1:12:50	ウノとはいえ、
1:12:53	会合での説明する中で基本方針時というふうに示すっていうイメージを持ちつつ説明いただかなきゃいけないところで、ちょっと引き続き、きちんと検討いただくとコマツとします。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:13:09	次に本件のオオダテです。はい、わかりました。
1:13:18	オツケー規制庁紙系ですので次に 104 週 6 ページですけど、
1:13:30	ここは解析モデルの推移
1:13:38	かっこうへの冷却をの持っているっていい御ネットのほうで、
1:13:46	になっているんですけど。
1:13:49	特にネットについては、
1:13:54	これを基礎の話ができるの頂部構造と結構多いです言うと、
1:14:02	この点をどこまで記載すればいいと思って、やっぱりを説明いただけますか。
1:14:18	はい。
1:14:19	はい、日本原燃のハラダです。ネットのほうなんですけれども現調あの耐震建物 23 のほうで整理してございますけれども、そちらのほうではヒアリングの経緯を踏まえて気相まで含めてお示してございますので、
1:14:35	そこと整合を図るかたちですねこちらの基本方針のほうも、基礎含めた形で人モデルのほうを書かなければいけないかなと考えてございます。以上です。
1:14:51	はい、規制庁カミデです。2 ました。
1:14:56	運営元次。
1:14:58	今週 9 ページ。
1:15:02	ですけど。
1:15:08	再処理施設修正方法進む。
1:15:13	2 パラ目ですね、
1:15:19	2 パラ目で当スペクトルモーダルもあったわちぼ歴失敗スピーディー
1:15:26	日本に求めるパイチャートですと、
1:15:34	すいません。ここではなくて、
1:15:42	真ん中ぐらいにですね、実用炉だとプレーン類における
1:15:49	スペクトルモーダル解析を行って最初に施設と
1:15:54	何におけるっていうのは関係なく、単純にスペクトルモーダル法。
1:16:00	もう、硫安の対象が明確でないんですけど、この辺はなぜ違いが生じているものを包むと思います。
1:16:10	日本原燃キクチSを再処理においては
1:16:15	特定の設備いうよりはスペクトルモーダル解析、
1:16:20	東映と時刻歴っていう
1:16:23	これを適用するとき、非線型現象を模擬するっていうような形の考慮の仕方の全般的な方針として記載したっていうところでクレーン部におけるっていう主語。
1:16:38	向こうを外して

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:16:41	解析条件を適用するときの配慮事項としての記載にしております長です。
1:16:50	はい。政局も水もやっぱには一つも早く再度RVは、備考にっていうことの今すぐに糸川っていう。
1:17:01	残しておいていくというものです。
1:17:05	原燃キクチです。承知いたしました。
1:17:14	規制庁カミデですけど、次のページの130ページなんですけど、
1:17:23	解析モデルのところで青字で結局こうはバーというのはできていてですね。
1:17:30	先ほど来、前回のヒアリングを踏まえてという話。
1:17:38	ではあったんですが、
1:17:42	ここに
1:17:46	放映が冷却大勢括弧Bは気に
1:17:52	アイコンクレーンベント並びがそもそも取れてない。
1:17:58	ところがあって、さらに、
1:18:01	冷却塔の部分はかなり詳しくIPって、
1:18:05	／
1:18:07	べし。
1:18:11	1ポツの基礎部っていうのは、前のところ、建物を上げて帰ってくるんじゃない。
1:18:19	申しますし、なぜこの内容をここに書いたのかというか受講者ですけど、説明いただけますと、
1:18:40	はい、ヘリと日本原燃ハラダです。イトウは確かにおっしゃる通りですね今改めて見ますと、かなりあれですね、並びがとれていない記載になってございますので、適切に修正したいと思います。以上です。
1:18:58	規制庁込みです修正はいただくんだろうと思いますけど、何を意識してここでしようと思っただけです。
1:19:11	日本原燃しまして、当たって、ここにも冷却塔を記載させていただいて本体のほうですね記載させていただきましたのは建物構築物の方ですね今回申請させていただいておりました対象設備というところの解析モデルについて等詳細に記載させて、
1:19:32	おりましたので、ここに冷却塔本体についてもこのように解析モデルを設定して評価をいたしておりますと、というような記載をさせていただいたかったということになってございます。あと一つ、ちょっと1点補足ですけれども、この建物構築物のところ出ておりました冷却塔の基礎っていうところとあと今回の
1:19:53	時そうところ確かにそうですねここはどんとかぶってるように見えますけれども
1:20:01	ここは

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:20:03	いつも応力解析のところと、あとは基礎を出すところというところとちょっと記載の内容がちょっと一部使われて変わってきているところもございますので、ここは一連の中にも基礎が出てきてもいいのかなというふうに考えてございます。以上です。
1:20:23	規制庁カミデです。ここに何を めていう整理をちゃんとしてもらえばいいのかなと思いますけれども、建物側で低血糖変えていったらじゃあ機器でもっていうのをちょっと飛んだ次へ多分建物側、
1:20:40	実用炉整流多分私もお話ししてはいたんですけど、物が少ないから、
1:20:47	1点でちょっと書きましようね高齢層をつくっている以上、ちゃんと説明しましようということ。
1:20:54	なんじゃないかなってありまして、一方で、機器については、解析モデルとしてうまく売れる単位で説明しているという感じなので、
1:21:08	個人であれば、多分、機器の中にこの冷却塔、本来は入ってくるんですけど、実態としてはちょっと入らなくて、
1:21:19	冷却塔っていう遊んでいくというわけで、
1:21:24	次の週ですね、そういう観点でちゃんと対応まとめて方針を変えていただければと思いますので。
1:21:35	整理をいただいて修正いただければと思います。
1:21:42	日本原燃さんはですね、カミデさんの御指摘踏まえまして中身見た上で、炉側さんのやつを見ますとここで書くべき内容っていうところで行きますと、露岩さんのほうでいくと原子炉格納容器っていうのは、冒頭の重要度分類のときに、
1:21:57	指摘がありました。本当重要度っていうところから書かれているものと考えられますとでクレーン類っていうところは先ほどのところからいきますと特性というところで分類してくるのかなということと四つに書かれてるんだらうと。そうなりますと、冷却塔っていうものわざわざ特出する必要性は全くなくて、機器っていう部分の中に入ってきますので、
1:22:16	機器配管系でさらにクレーン類というものを出すか出さないかっていうところにつきましてもその特殊性があるかないかっていうところになってきますので、その辺りを含めまして原燃としての考え方として修正しますと、またですね今回第1回申請の範囲で行きますって言いつつまたクレーン類とかも書いているのもどっちつかずっていうところも理解しておりますのでここに
1:22:36	については、機器配管だけでいくのかどうかっていうのは考え方含めて修正いたします以上です。
1:22:44	規制庁カミデです。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:22:47	機器に含んで極東危険含められるという話であればその方がすっきりするんだと思うんですけど、解析モデルの話として本当に今 130 ページのbポツを三つクドウをここで説明しているのかというところ。
1:23:05	少し機器の中でもう冷却機能みたいなものを後段ですねをすぐウノばいいのかもしれないですし、その辺はその辺含めてですね整備ってなつつつします。
1:23:21	はい、日本原燃サガワです。了解いたしました炉Asano見ますね一般機器という言葉遣いもありますのでその辺含めて原燃としてどう書くべきかというところで整理いたします。以上です。
1:23:37	規制庁カミデです。あと 133 ページですけど、
1:23:47	ここに元帥の耐説明があったと思う構築物も話が
1:23:52	あって、
1:23:54	次、134 ページの時やっぱり関係ですとすdあっても 133 ページはこの耐震性に限った話をいっばいいて、134 ページは、次回の定期この辺を考え方並びについてないんじゃない。
1:24:13	作って多過ぎるの釜を基本方針であれば、すぐ病院じゃないかと思えますけど、整理してください。
1:24:29	4 年原燃既設診療開始いたしました。
1:24:39	規制庁、上出です。別紙 4-4 については私から以上です。
1:24:54	すみません。
1:24:55	規制庁の木田です。この回ところを 1 点確認させていただきたいんですけど。
1:25:04	各損。
1:25:07	こういう 15 ページ。
1:25:10	の括弧Bの飛来物防護ネットなんですけれど。
1:25:19	工程ですね、火線引かれている部分で、地盤との相互作用を直視何なりという記載になっているんですけど、飛来物防護ネットって基礎固定にしていたと思うんですけど、ここにここで言っている地盤等の相互作用っていうのは、
1:25:38	どういうものを行っているイメージされているのでしょうか。
1:26:01	はい。日本原燃原田でございます。° ですね、ここで歌いたいののはですね、いろいろ直下地盤モデルとか或いは有効応力解析モデルとかいろんなモデルを用いて解析をイメージしてですね。
1:26:18	その時に例えば直下であれば基礎固定でモデル化しますし、有効応力解析であればもうあれですね、アマノ時短地盤と一体でモデル化するというのもございますから、そういったものを包括的に表現。
1:26:36	しようとしてですね、このような文章にしたということでございます。以上です。
1:26:44	段階的に規制庁の武田です。購入者そういう意味でしたら、理解しました。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:26:51	で露頭細かいんですけど、当庫括弧Bの飛来物防護ネット失点系モデルと書いていて、
1:27:02	ウエノ(エ)の4Bの記載について私典型モデルというふうに書いているんですけど、これ架橋辺何か意味あるんでしょうか。
1:27:16	日本原燃ハラダです。ちょっとD意味合いは特にございませんので、記載の統一いたします中です。
1:27:25	規制庁タケダです。わかりました。お願いします。
1:27:29	私から以上です。
1:27:32	そうか規制庁側からございますでしょうか。
1:27:35	規制庁のキシノです。ちょっと1点だけなんですけれども、131ページとか123ページ、先ほど文章を追加しましたっていうのは冒頭に説明があって、
1:27:50	どうどうについてだと思んですけど、全応力解析を地方にするという記載が追記されていますのでこれに対して、先週のヒアリングで液状化については現在も審査状況なんかも踏まえて、
1:28:05	適切にすることという指摘もさせていただいてますので今後見直されるのかなということで持っているんですけども、全グループ解析を用いることを基本にするっていうのは、例えばどうどうについては4月ぐらいの
1:28:21	小さく会議ですね、液状化の検討クレームって前後で何か有効力なのかっていうのは、震源地盤の状況なんかも踏まえて検討しますっていうふうに事業者の方から説明がありましたので、この時点で図による解析を基本に据えていけるっていう
1:28:37	ちょっとおかしいんじゃないかなというところもありますので、それも踏まえてですね、このあたりの記載っていうのは、
1:28:45	ちょっと検討いただければと思っております。
1:28:48	以上です。
1:28:51	日本原燃のオオダテですね、記載のほうを検討いたします。
1:28:56	そう。
1:28:59	すみません、規制庁かニュース今のところ、実際の検討するとされてたんですけど、ここは結構大事なところで、
1:29:12	基本とするっていうことを
1:29:15	まずそういうのをセットするとかということを考えようと思っております、
1:29:32	日本原燃の小野でございます。基本というところですね外すするかどうかはですねもう少しちょっと社内で議論をさせていただきたいと思うんですが、精神的にといいます、基本的には前回から御説明しておりますように、いろいろパターン化してですね、液状化するしないというものですね。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:29:52	そうしながらですね、基本的には全応力で場合によってはといたしますか、その影響が考えられるものについてはですね、有効応力というふうなスタンスはですね持ち続けたいということでちょっとこういうふうに書かせていただきます。もう少しちょっと社内で議論しますので、よろしくをお願いします。
1:30:12	はい規制庁カミデです今言われたような考え方が今、日本原燃の思っていること、1回してまして、そこ売れるようなことはあると思われた話をしている中でやっぱり
1:30:28	液状化の宇和ウエートを上げたいなって、この頃パワーられると話の論点が明確にできないんです。困るなと思っ少ないちゃんの者としての考え方は、かばん持ってるとっていうことで1回しましたので
1:30:47	引き続き
1:30:49	特任をできればと思います。以上です。
1:30:53	日本原燃の宇野です。はい、了解いたしました。
1:31:07	規制庁ときのですし、その後か規制庁側からA4の別紙案の4について確認でございますでしょうか。
1:31:15	規制庁ハバサキです。先ほどタケダからありました126ページ、防護ネットのところですけども、やはりちょっと違和感がありますボンネットに関しては、やはり基本のモデルとして、基礎固定として、
1:31:32	その影響がないかを確認するために地盤ばねをつけて、或いは今回の影響評価として、液状化のFEMの地盤をくっつけています。ただ基本はやはり基礎固定を基本モデルとしているわけですから、
1:31:47	いわゆるここでいう地盤との相互作用を考慮し設計とか失点系モデルに地盤ばねをつけるかどうか。
1:31:53	まずですね。そう考えると、例えば冷却塔基礎については岩盤についてますから公表、
1:32:00	この表現で問題ないですし、既往の例えば高温に関して
1:32:06	地盤ばねを考慮することによって、今までの地盤との存在をするというふうになってます。ですから、先ほど有効応力と解析等では、FEM向け基盤を考慮しているから、今まで地盤との相互作用に考慮しっていう表現を入れてますって説明だったんですけども。
1:32:24	やはりこの防護ネットに関しては、その地盤と相互作用を考慮しは削除すべきっていうふうに考えます。これ当事業者の方ですね、或いは土建の後も含めてですね、こう表現の適切さという形で検討して参りたいというふうに思います。
1:32:44	よろしいでしょうか。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:32:46	はい、日本原燃ハラダです。おっしゃる言葉がありました。補足説明資料との整合を図る形ですね、再度見比べてですね、という表現が適切かということを検討した上で見直したいと思います。以上です。
1:33:04	しちゃうんです。はい、適正化のほうをお願いします。私からは以上になります。
1:33:11	規制庁の武田です。それからどうもありがとうございます。
1:33:15	その他規制庁側から(10)がなければ、A4のほうから資料の4についての修正方針と結果以上の発言がなかったかの確認をお願いします。
1:33:29	日本原燃キクチケースをまず不開示情報に関する知見はございません。修正方針ですけれども、差分となっている部分の見込む理由をきちんとか期待するっていうところと後は、
1:33:44	第1回範囲として、資料をまとめるのか、その設計概念としての全体像を示す。
1:33:52	ここでの構成とするのか、CAPE、これを起電土建の部分と整合をとった上で資料修正をいたします。以上です。
1:34:10	すみません日本原燃キクチケースを今の別紙の
1:34:15	4-4に合わせまして、イトウ則説明資料をですね、耐震起点の18のほうの説明を行わ引き続きさせていただきたいんですけどもよろしいでしょうか。
1:34:29	はい規制庁武田です。はい。大丈夫です。それでは、時. 18のほうの説明をお願いします。
1:34:38	はい。
1:34:41	はい、日本原燃さんがですね、1点だけ補足させてください、この減衰定数の扱いなんですけども、8月の頭のところです、一度説明させていただきましてそのときにいただいたコメントですね、キシノさんのほうからになりますけれども、
1:34:57	この配管系ってところで次回で運行減衰というところできますって話をしたんですけど、今回書ける範囲で回答欲しいという指摘をいただきましたのでそのページ追加したってのが主な修正点になってございます。以上です。
1:35:13	きっと
1:35:15	規制庁の武田です。ありがとうございます。それでは期限18について規制庁側から確認がありましたらお願いします。
1:35:28	規制庁紙ってケース
1:35:35	10月10日に決定をCDOt。
1:35:39	あと4ページ目のスクリーニングの

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:35:45	続いてはスピーディーにするぐらいだったらやない情報だと思うんですけど。
1:35:51	次、
1:36:01	日本原燃西山です。4 ページ管理に関しましてはマスキングにする必要な情報じゃないので。
1:36:07	赤字をいたします。
1:36:11	日本原燃のトミタです。すみませんちょっと今の補足させていただきますと、まず第 1 回申請範囲ってところが
1:36:18	ここに該当しますってところを示してそれがについてんとこの補足の中で説明しているってところなので、本当この記載とさせていただいてましたんですけど、本当ニシヤマいた通り、どこが到達する必要はなくても文章の中で読めるってところなので、ここ。
1:36:37	削除させていただきます。以上です。
1:36:43	はい。営業から見てですね、あと命令訓練とか、犯行もそうですけどからっていつつけているんですけど
1:36:54	本から中に、その間に何がある子って刻んで、
1:36:59	案まで区切って全部変えてもらえるとスタートです。それでよろしいですか。
1:37:06	日本原燃の石川です。期初する。
1:37:10	水道水について考えてさんで記載することといたします。
1:37:15	そうです。
1:37:19	はい、規制庁カミデですか、あとは
1:37:25	特にコメントもなくて、
1:37:29	この補足説明資料もどこまで必要制度工事会で役割があるということで、多分そういうことです。わかりました。
1:37:40	本日でぐらいしかコミットは、
1:37:47	日本原燃サガワですし、もう 1 点補足させてください。カミデさんが言う通りになってございましてもとの議論は 6 月ぐらいからこれ始まってまして次回のときに必要になるというところで、メインとしては目次にある本当。
1:38:03	2 ページ目の目次にあります。参考資料で御誓いにこういうのを見していきますよってところを示すためにこの先行でこの側というか、嘔吐出したというのが目的になってますのでカミデさんのおっしゃる通りになってございます。以上です。
1:38:43	す。
1:38:45	規制庁タケダです。その他規制庁側から確認ございますでしょうか。
1:38:54	よろしいでしょうか。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:38:56	よろしければ今週についての修正更新統海食ハセガワ暴露について関係の方からお願いします。
1:39:09	日本原燃さんはですね、会議長方の発言についてはありません。修正としましては、今マスクングかかっている部分についてはここわざわざ書かなくても本当中身読めるってところなので削除いたしますってところと、元帥カラーで示しているところで具体的に
1:39:28	刻みどんぐらい使うんだってところを記載するということで修正いたします。2点になってございます。以上です。
1:39:37	はい。
1:39:38	規制庁の武田です。ありがとうございます。
1:39:42	それでは、次の資料の確認に進めていると思います。
1:39:46	時の資料は別紙4-6でしょうか。成品2方向及び鉛直方向地震力の組み合わせに関する影響評価をし、これについて日本原燃のほうから説明ありましたらお願いします。
1:40:01	そのまま
1:40:05	日本原燃敷設少々お待ちください。
1:40:15	日本原燃キクチですとすいません、ちょっとこちらの説明順番の都合ですねと。
1:40:22	今の別紙4-6の前に別紙4-14の注1、
1:40:28	そこに出ません。補足します。正に方向で今回議論するっていう内容が配管の定ピッチの中身になってくるってところなので、その前に配管の議論させていただきたいということをもまず言いたいということで、
1:40:44	すみません、基本減肉注水を今のはい、順番でと会館議論させていただいたときに水平2方向ってところで、先に別紙4の中、あとは基本の11、
1:40:59	ちょっと説明資料ですね耐新規連中6行をちょっと説明させていただいた上で詰めさせていただきたいと思います。
1:41:12	別紙4-10から
1:41:16	ポイントだけ御説明させていただきたいと思いますけれどもよろしいでしょうか。
1:41:22	うちお願いいたします。
1:41:32	ちょっと、
1:41:34	日本原燃キクチですと別紙4-10につきましては、当然会議等でご指摘いただいている部分に加えまして、286ページからですねと。
1:41:46	いや、低ピッチの計算をするにあたっての数値の丸め方などってところを今回追加させていただいております。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:41:55	あと、310、kJ7 分ですかね。
1:42:00	軸方向の拘束しない場合についての考え方っていうところを設計の方針として追記した状態で提出させていただいております。そんな修正に関しましては以上となります。よろしくお願いします。
1:42:19	規制庁の武田です。
1:42:22	それではですね当市のカンパニーを進めていきたいと思えます。
1:42:28	ちょっと私のほうから進展がパンクさせていただきたいんですか。
1:42:36	今回修正していただいた内容ではないんですが、292Ah、
1:42:45	をお願いいたします。
1:42:49	キクチ
1:42:51	等でここですね、(5)支持点の標準支持間隔費により求めたという文章があると思うんですけど。
1:43:05	ここで応力係数を上回るように設計上の配慮を行うという記載がありまして、これ文章が目的なのかというか箱なのかなとは思うんですけど。
1:43:20	その応力経審という文言が、
1:43:26	対応している記念の
1:43:29	16 ですかね、この資料の中で上げてきていないかなと思うんですけど、これは何を意味しているのか説明いただけるでしょうか。はい、トミタですとですね、この所管部以外の周り等につきましては、そこにもよくわかりますよっていうところで、応力係数というものを
1:43:49	評価上、入力して設計しているっていうところが配管設計になってございます。それについては、本登録係数瑣末JBICすいません固定ピッチの記載になってるんですけど、そこに対しましては、次のページ、293 ページに、
1:44:06	間借りで支持間隔グラフっていうようなものがあってこういう
1:44:10	グラフの今におさまるように設計していますっていうところが、もっと直管部以外の状況となっております、この
1:44:18	支持間隔グラフの中にはもうおるケースを上回るように数を設計しておりますので、何とかそこをちゃんと明確になるように記載しているっていうところになってございます。
1:44:33	ですのですみませんちょっと今すぐできてしまったんですけど、耐震機能の 16 中でも同土所管分ぐらいの設計については縮小率部アート敷いたグラフですね、を使ってイトウを設計してますっていうところになってございますので、うんと、
1:44:49	そこは考慮されているってことになってございます。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:44:52	日本原燃さんはです。人登録させてください。基本方針側で使ってる言葉としてその低減係数でしたっけ、抗力係数を抗力係数という言葉使って、タケダさんからご指摘ありました耐震機器で 10 億に入っていきますと、
1:45:08	その低減係数って言葉使ったりGも曲がり部の低減係数を今の点方針でいきますと 293 ページが、曲がり医務支持間隔グラフということで言葉と整合とれてませんのでって言いたいこととしましては、計数っていうところは一緒になってきますので、基本方針の中で、
1:45:26	応力係数という言葉遣いでいくのであれば、じゃあ誰に対する通せませんそこに対しては、応力係数を上回るように、痙攣係数というものを設定しております。それが下の支持間隔グラフっていうところに考慮されているっていうところもあるので、
1:45:44	配当明確見とおしその日本語が整合点よりは低減係数を考慮することでおる係数も考慮できているっていうところになってございます。
1:45:55	のベントのすみません、補足説明資料をもとに基本ケースっていきなり出てきてしまってるんですけどそこがわかるように整合をとって修正いたします。以上です。
1:46:06	はい、規制庁の武田です。サガワそのお話いただいた通りですねもう配信期限の中 16 ですかね、16-21 ページ目から所蔵の計算の過程が示されてはいるんですけど、これと、
1:46:26	受振 00 飯本の重要な 292 ページからと並べてにを通してもなんかちょっと追いつけないところがありますので、今後の対応ですね、もうちょっとわかるようにですね、それぞれ修正を加えていただければと思いますので、よろしく願いいたします。
1:46:43	違うごめんミタです。了解しました。
1:46:47	すいません。規制庁カミデですけど、あと関連で、今応力定数って言われていたものを何か規格上で記載されてることは 7ヶ所、
1:47:00	今懸念等に対するはいイトウ建設規格の中で定義されて当直管部以外の形状ですね、応力が集中するようなところに 10 日かかる係数として定義されております。以上です。
1:47:15	生協本店です。
1:47:21	そうだとすると、何か日本語の
1:47:24	区はその基本方針に書いてある日本語は越波していくっていう、
1:47:28	応力係数というのは、
1:47:30	或いは発生した応力に対して接続状態とかでどれぐらい集中するかっていうところ関係乗じて、

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:47:41	NN値と比べてみようみたいな話のもので、
1:47:45	ドップラ係数と何か比べるっていうのも、
1:47:49	よくわからないところ、
1:47:52	消すので。いずれにしても、補足説明でわかりやすくということを起こしやすく書いた上で基本方針のパパ等をしたほうがよさそうなんなと思う的にオオハシていただくと。
1:48:10	日本原燃のトミタです。はい。今カミデさんのご指摘理解しましたと、ちょっとこれあれですね、東海発電所3等の日ちょっと書きぶりで寄せ過ぎたっていうところがありますので、ちょっとそこはわかりやすく記載いたします。以上です。
1:48:30	。
1:48:33	はい、規制庁の櫻田です。それでは、／分を進めたいと思います。
1:48:40	記号も関連するような話なんですけれど、
1:48:45	地震00のニシヤマ10-300ページお願いします。
1:48:56	ところでz大型の支持間隔についての説明がありまして、
1:49:04	これについても、目的としましては、等価時間の長さの実配管長さの比が大きいケースを上回るように配慮を行うというものかと思うんです。オービィますが、
1:49:17	当先の期限16号の21ページから曲がり部とかの
1:49:25	それに上げて等価直管長さの算出方法の説明がなされていたかと思うんですけれど。
1:49:36	ジェットが多分ここは物語ってこれとはちょっととき方が違うのかなというふうに思っております、
1:49:46	ここで1例で示して21ページから示してもらっている。
1:49:53	1例だけで、Zが多分とか、
1:49:57	門型部っていうのも、包絡的に説明はできるんでしょうか。
1:50:03	やり方にちょっと違いとかがあるんであればそこで説明をいただきたいんですけど。
1:50:10	日本原燃トミタですとすいません、あと結果からもし先に申し上げますと一緒になっておりますというのはですね、鉄塔で戸畑支持間隔であり、またであってもイトウ。
1:50:22	支持間隔グラフっていうものを作成して、それ以内におさまるように、設計をしています。ですので、補足説明資料気体新規で46の中で示している曲がり部の出し方も縮小よりすぐれて物を使って下のサッカーの算定しておりますので、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:50:38	洞爺の出し方をやっておりますグラフ違うナガサワを使って算定するっていうことにはなりますけれども、やり方としてはどうなってます。以上です。
1:50:52	はい。
1:50:54	はい。
1:50:55	規制庁の武田です。すいません、日本原燃サガワです。ちょっと今、学則ありましたので、一緒っていう言い方っていうところとグラフの形状が違うところなんですけども、結局、縦軸と横軸の日っていうものを見てやってこのプロットされたところを追いかけていくっていう見方に対して一緒ですっていう言い方をしたということになります。
1:51:16	で縦軸横軸を多数長さがわかったり角度がわかかっていけば見れますよっていう意味で一緒っていう言い方をしたということでございます。以上です。
1:51:30	キクチ
1:51:31	規制庁の瀧川です。わかりました。
1:51:36	当DFはですね。
1:51:39	もうちょっと教えていただきたいんですけど、もう 300 ページの(3)の説明の中で、エンゼルこんな色は暗等、057L2 の関係を反復を収束計算によりも、トンネル。
1:51:54	とあるんですけど、これどういうことですか。
1:51:59	今までも止めてですね、人進む 307 ページを見ていただいて、
1:52:06	んところ。
1:52:09	ちょっとマスキング対象になってしまうんですけど、ちょっと説明のために発言させていただきますと、これ縦軸と横軸っていう関係が本当への 00 分の 1 と呼ぶのみということになってますので、この縦軸と横軸、
1:52:26	満足するようにこの専従というものを引いてございますので、そこを日本語に直すと(3)番っていうと、309 ページの(3)番って言うところになってございます。
1:52:39	以上です。
1:52:44	規制庁タケダです。2 ました。
1:52:48	OBのこの事業の中で、例えばエネルギーのメールはお返事でもないのに、ほぼ操作性って、この許容領域の中に入れておけば、
1:52:59	310 ページでいる(4)。
1:53:03	応力係数を上回るような設計上の評価がなされたということになるということでしょうか。
1:53:13	コメントに対するはいその通りです。
1:53:17	成長タケダです。わかりました。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:53:20	本件については理解しました。ありがとうございます。
1:53:24	規制庁カミデですすいません嫌悪を国ですけども 301 ページの下を 4 に対応するところの
1:53:33	まかり分で記載っていうの維持す。
1:53:43	いや、もともとですと 301 ページの(4)って所おる挙手数のところで、
1:53:51	データアクモスがね。
1:53:58	はい。抗力係数とね、させていただいたところに概念のトミタですと 292 ページの(5)のところにやっております。
1:54:15	はいを見ますと、
1:54:17	ファイルというところのナカガワを
1:54:20	移動周り部であっても結構かと疑っ店舗一応書き方をちゃんと並びにかけることです。
1:54:29	ウエノミタですはい。
1:54:32	指定支持間隔グラフを求めているところはすべて同様の記載となっております。
1:54:38	以上です。
1:54:40	はい。規制庁間欠わかりました。
1:54:48	規制庁なっタケダです。
1:54:51	すみません。以上です。やっぱり必要なんですけども専門家移行していただきたいんですが、
1:54:58	このZパターンでいう等価直管長さっていうのは、
1:55:06	300 ページ 301 ページとかでは出てきてないんですけど、これは当算定するものなんですか。
1:55:26	日本原燃のトミタですと、タケダさんの今ご質問しているところが 301 ページの(4)のところに、
1:55:34	記載している内容、
1:55:38	何か整合されていないっていうことでしょうか。すみませんちょっと質問の意図がわからず申し訳ないです。
1:55:44	遂行しないというわけではないんですけど。
1:55:51	等価直管長さっていうのが、ここの
1:55:56	101103 ページと 307 ページの中でここで初めて出てきたので、それほどこのナガサワをさせているのかって言うのがわからないっていうのと、
1:56:08	曲がり部とかであれば、もうグラフから求めた低減係数。
1:56:17	NW例もあったりとかして出していると思うんですけど、この同じように出せるのでしょうか。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:56:27	日本原燃ニシヤマで性ペット方に関しましても曲がると同じようにZが出たに関しては曲がり方が連なっているだけになりますのでか同じように算出できるものとなっております。
1:56:45	成長のタケダです。わかりました。
1:56:48	その件に関してはそれで国民以上になります。
1:56:53	このページでちょっと確認なんですけれど。
1:56:59	351 ページをお願いします。
1:57:15	今マスキングになるにはなっていると思うんですけど、水がありましてですね。
1:57:25	が整理かかるiPhone等というものを指しているのかなと思うんですけど。
1:57:34	比較している東海第2であれば、V図として説明があるんですけど。
1:57:41	ここではその説明がされていないんですが、ちょっと備考の内容だけだということがわからなかったんですけど。
1:57:49	このボルトには引っ張りを採用しないという理解でいいのでしょうか。
1:57:57	日本原燃西山です。当制約からIVに関しましては、学べとボルト部って言うところで分かれてくるんですけども、再処理で使う形に関しましては、田辺のほうが可能。
1:58:13	応力が大きくなるような形状ですので代表として穴ぼ評価しております。
1:58:22	規制庁の武田です。
1:58:24	じゃあ引っ張ります採用してるんだけれど、あなたの評価で決まるから会議ないということですね。
1:58:33	御理解の通りです。
1:58:35	以上のタケダです。わかりました。
1:58:41	それではこの件を機構です。
1:58:45	規制庁、上出です。
1:58:48	今説明あったのは要はピックポーランドとさすがにちょっとわからないなっていうところもあるので、丁寧に書いてもらえれば、
1:58:59	日本原電ニシヤマいすゞ承知いたしました。
1:59:08	エンチャーの武田です。
1:59:10	備考の検定に書いてくださるということでありましたら、ほかのページもですね、同じような書き方に使いませんというような感じもしますので、全体としましてもちょっと差分についてわかり易い及び
1:59:27	説明をしているようにお願いいたします。
1:59:31	日本原燃西山です。差分が出ているところに関しましてもう少し詳細に記載するようにいたします。
1:59:39	規制庁の武田です。お願いします。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:59:43	最後ですね、細かいところなんですけど、427 ページをお願いします。
1:59:57	今日ここで青金額ているところで、荷重の組み合わせを記載されているんですけど。
2:00:04	リプラスDPppbプラスNDプラスSAってあるんですけど、すべて何人を指してるんでしょうか。
2:00:16	日本原燃ニシヤマSs少々お待ちください。
2:00:38	日本原燃サガワですと回答しますのでちょっと先に進めてさせてください。
2:00:46	規制庁のタケダですが、ここにマスター等私からは一緒の時は以上になります。その他規制庁側から見ましたらお願いします。
2:00:58	はい。規制庁カミデです。ちょっと前のほうに戻ってこれは幾つか
2:01:06	とかく減少させていただきたいんですよと。
2:01:11	まず 279 ページ。
2:01:19	一番下に二重管の話があって、
2:01:26	あるんですけど、2 週間が何たるかっていうのは、
2:01:30	ここにも出てきてないような感じがするんですけどウaウノ返答をしますか、どうしますかって言ってもらえないんですけど。
2:01:40	20 款について設工認申請でというふうに示していこうとかオオオカれてます。
2:01:55	少々お待ちください。
2:02:04	規制庁紙ベース先に進みますけど、約 86 ページで、
2:02:12	今回決定図書についてコースということで、
2:02:19	本日のリスク実用炉を
2:02:25	これぐらいの細かい情報を設工認の添付に載せてるんですけど。
2:02:33	日本原燃ニシヤマで性こちらの記載に関しましては、パス点は以下の解析だったり、機器の耐震計算書だったりって言ってるところに整合
2:02:44	せるようにつけたもので、
2:02:46	今回今の配管する方針と言っているところに配管応力の計算式を載せておりますので、それに必要な条件として計算精度と数値の丸め方を記載をしております。
2:02:58	原電トミタです。ちょっと補足させてくださいすいませんと最初先ほど亀さんのご質問まず
2:03:05	徹底的配管に対する数値の丸め方っていうのは実用載せてございませんで耐震計算書を作成するにあたって、先ほど西山が言ったように丸めっていうところで、この程度が記載をさせしておりますので、取ってとってこちらにも記載しているっていうことになってございます。以上です。
2:03:25	規制庁、上出です。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:03:29	有効わかりにくかったですけど、実用炉等添付書類の中の耐震計算書のほうで計算し説明するところで記載があってそれと並ぶようにしてますと最初には基本方針に御計算を、
2:03:46	次が出てきちゃってるから、基本方針側に登場するけども、
2:03:52	続きを示すところに単位のあれも一緒に書くっていう考え方は一緒ですということであれば、備考にも記載
2:04:04	備考に記載は必要として、左側をですね、
2:04:11	必要に応じて、実用炉のここにかかって同じように書いてますって書いてもらったほうが確認をしやすいかポンて検討いただければと思います。
2:04:25	日本原燃トミタですとか皆さん
2:04:29	いずれ指摘あった通り必要があれば発電の方にも記載するよというところなんですけど、とき
2:04:36	予備機につきましては、発電炉さんと実用炉の記載しておらず、当県として他の計算したつけ計算というか、あと年サガワですすいません補足させてください。うんで、
2:04:51	保守的に理解しましたっていうところで、トミタが先ほどから申しているところがなかなか伝わってないところにももう一度言おうとしてたんですけど、解散の定ピッチの結果っていうところを見に行ったときに、その数値の丸め方っていうところが記載されてませんでしたっていうところになってございますと、
2:05:06	そうなったときに今の共通対応の中でうちのこのあと話をします機器側の運動計算書っていうところは丸め方が出てましたっていうところで、そこについては、東海さんと同じように補足説明資料出ささせていただいて、そうなったときに配管側だけ不足があるなというところに、
2:05:25	我々気づいたという考えましたので、であれば、同じように示そうとそうなったときに、カミデさんから指摘があった。うんと定ピッチは設計更新ということになっていくので示す場所は計算書ではなくてここだっていうところで示したということになってきますので、
2:05:42	その旨わかるように記載するっていうところと、左側の東海 3 のところに記載するっていうところに対しましては記載するものがないっていうところで修正いたします。以上です。
2:05:56	はい、規制庁が見て幾つかもう大体状況はアグリーましたけど、
2:06:03	その上で、
2:06:05	再処理の場合は痙攣参集なくて結構方針過去しかなくて、そこは理解したんですけど。
2:06:13	じゃあ、この I II III、

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:06:16	. 3.1. 3 ぐらいのところが結節なのかというところは、
2:06:23	ちょっと四つを終わらない。
2:06:26	っていうところですよ。
2:06:31	もうちょっと資料のほうな気も。
2:06:34	手術というところで
2:06:39	ちよいとしては随分細かい話が前のほうにあるんじゃないか。ちょっとバックフィット持ってるっていうことがあって、まだ通してみ見えてるわけじゃない予定何とも言えないんですけど、記載し、
2:06:55	も含めて執行修正のときに見てもらおうとこです。
2:07:00	日本原燃さんはです。はい、神谷さんの御指摘と考え方というところで、こうした。
2:07:06	そこに申請書を全体として考えたときに流れからいったときに出てくるのが早いなというところは理解しました。そうなったときに、ここに書くべきかというところで考えていくと支持間隔のところの各建屋の長さというところが減ってきますので、そこを1個1個示すのもちょっと違うなと思いますので、
2:07:25	本当全体でどう示すかっていうのは、一度持ち帰り検討した上で、火山支持間隔の上のところ示せてということになると考えております。以上です。
2:07:41	はい、規制庁カミデです。ちょっとここはいいかっていうのは私たちはまだ今のアイデアなおついただく場を続けてですね、すみません日本原燃スケカワS次の確認に行く前に先ほどカミデさんの方からご質問ありました二重管のほうにつきまして確認と、
2:08:01	そしてそれについて話をさせてください。まず二重管なんですけれども、こちらのような配管であればまず証書の中で二重管を担っているものは内管とちょっと関連の当該系統ガス会計な意見のほう示されますので、その中で別途配管として二重管を使っているというのがまずわかるようになってございます。
2:08:19	やっぱり配管としてはまず省庁の中で、二重管かどうかと図式されるとこになりますので、それとの繋がり、こちらのほうが、
2:08:27	都市流れることがわかるようになってございます以上です。
2:08:37	規制庁カミデです。20 款の使用については使用表であって、内感想とか頑張ってる内部に何が通ってるってのが示されるってところはまず実行しました。
2:08:53	あとはどういう構造になっているのか、どういう設計にするのかってところについては、どこかで、
2:09:02	示すようなところもありますか。
2:09:11	すみません日本原燃スケカワです。まず二重管、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:09:22	またその延長位置を確認させていただいてからまた御回答させていただきますとですね。
2:09:32	はい規制庁上出です。
2:09:36	スプレッドは使用表だとする方法。
2:09:40	あとはどういうふうに設計するかっていうのはまさにこの配管の耐震支持方針なんじゃないかという方針バース。
2:09:52	こういうサポートで配管は
2:09:58	補足しますという設計にしますと、ここでまさについていうところで、
2:10:04	20 款の説明がほとんどないっていうのはおかしいの数で引き続き確認というところでどこまで規制リスクか検討いただくことです。
2:10:25	はい、日本原燃スケカワつです。その部分について確認させていただきます。以上です。
2:10:37	規制庁、カミデですね続けますけど、決算額 23 ページで支持構造物というのはバック系、
2:10:48	例えば 2.2. 1 の設計方針に合う／とかにレストレイントスナバ鞍部回りますんで、やっぱりCはいいんですけど、最初にやっぱり系ピッチが多いのでね低ピッチ、
2:11:01	のに使える支持構造物ってこれとこういうところですよというきちんとめにしていただきたいんですけど、そういった説明を行う通過していただけますと、
2:11:19	日本原燃西山です。ここに記載されているサポートに関しましては、すべて低ピッチで使える範囲となっておりますのでそれを書くようにいたします。
2:11:32	規制庁カミデです。
2:11:37	ほで記載してるっていうのは、
2:11:40	35 が急ピッチで使えるんでしたっけ。
2:11:47	日本原燃西山です。
2:11:51	版面類に関しては、
2:12:05	日本原燃西山です。
2:12:07	先ほどカミデさんの
2:12:10	突破しましたもう少し考えをお聞かせいただけないでしょうか。
2:12:15	すみません。私自身使えるものと思っているんですけども。
2:12:20	ちょっと理由がわからなくて、
2:12:23	申し訳ないんですけどよろしく願いいたします。
2:12:26	提携Hをツースパンを出した分とって思うんですけど、そういうスパンを整流ところを即条件多分BITSと言いますって、それぞれその三つの工数条件っていう方向とばね乗数となっております。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:12:53	日本原電ニシヤマです。
2:12:55	基本的結合ですので軸とか県に方向を拘束してる形となっております。
2:13:04	はい。あとマネージャ数量幾つですか。
2:13:08	日本原燃に社内するばね乗数に関しましては向こうで
2:13:13	設定しております。
2:13:17	はい。その時にスプリング販売やスナバは軸直とは思えないしね乗数書こうと思えなくてですね、使えるものを伝えないものがあるんじゃないかということで、
2:13:30	うちといいますか。日本原燃について下回るそういうご指摘理解しました。
2:13:35	今そこにちょっと回答できませんので、ここに関しましては、
2:13:40	別途回答いたしてる資料に出しますではなくて、日本原燃サガワです。今カミデさんからそういう趣旨で何が使えるんだと何を使ってるんだということを明記しろっていうことでしたのでこの資料の中でそこがわかるように修正いたします。以上です。
2:14:00	はい、規制庁カミデです。よろしくお願いします。
2:14:08	326 ページで
2:14:15	一番下の記載ですこのやっぱり感じ局方向に終わりっていうぽんと登用な構造を有するUバンドっていうか、
2:14:28	ちょっと横からの確定。
2:14:32	同様な構造、
2:14:34	あと、
2:14:36	いうボルトでしかなくて、何か違いがある。どういうふうに工事をするとかというぐらいコース区域とかっていう説明があるべきじゃないかと思うんですけど、ちょっとこの記載が進めてもう少し説明ちょっと聞きます。
2:14:55	日本原燃西山です。326 ページに記載しているものとしましては 325 ページになってる表に対して、こういうふうに
2:15:06	設定していきますような選定してきますよって言うところを説明しているものとなっております。いうボルトっていうところに関しましては、基本
2:15:17	軸直方向を拘束するものなんですけどもそこで自給化を拘束しない場合はタ張っていうところでさらにシミズつきの強いUバンドっていうものがありましてそういう場合は、配管の軸方向も拘束できるので、こういうふうな記載をしております。
2:15:38	これに対する
2:15:40	さっきすみません。はいどうぞ。
2:15:46	はい、規制庁紙ベースの

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:15:49	325 ページにUバンドもないです。
2:15:53	今の熱を追加して、そういう説明をするなり、されれば、とりあえずいいんじゃないかと思ってますと、まずはそう通じ形でどういうものを少し詳しく示してください。
2:16:11	日本原燃西山です。承知いたしました。
2:16:18	規制庁カミデです。後ですね
2:16:22	ちょっと後ろのほうに行くと多分言うオービットの計算みたいのはされてると思うんですけど、その理由バンドの値方向っていうのをどれくらい止めることはできるのかっていうのが、
2:16:37	あんまり示されてないような気がするんですが、変形記載ありました。
2:16:56	日本原燃ニシヤマ少々お待ちください。
2:17:07	規制庁カミデ 3 のバッチを続けて国庫にしますけど、331 ページ。
2:17:15	低角荷重が出てるんですけどこれもいろいろ出て浜堤機構にから変更点とバックとか会議室。
2:17:28	日本原燃ニシヤマで性
2:17:30	低角課長に関しましては、メーカー設計値言ってるところになりますんでここは既工認との変更はないものとなります。
2:17:43	はい、規制とかミスもありました。一応備考欄に書いておいていただいた方はわかりやすいと思っている気候目指します。
2:17:55	日本原燃西山です。承知いたしました。
2:18:17	規制庁のアメニティーです。
2:18:27	143 ページまで日ますけど、
2:18:34	ここで代表的な支持構造物のというものがあるんですけど、
2:18:40	代表に、
2:18:42	すっ代表されなかったもので、これより厳しいものがあるんじゃないかなっていう気もするんですけど、その辺って全体として、なぜこれでいいのかっていうのが有効かなって説明いただけます。
2:18:59	日本原燃西山です。
2:19:01	どうサポートの設計って言ってるところに置いてましては、配管の口径とか支持点風って言ってるところに応じてそれが発生応力が教育こないように、計上支持架構の形状を決めていきますと、
2:19:15	なんでサポートの応力湿気ってところに関しましては後継とか節電荷重とかによらず、公務で一定のもの。
2:19:24	なっております。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:19:27	なんで極端に応力先の厳しいサポートっていうところはないんで、代表の形状って言うところを示しておけば他の代表以外の形状に対しても同じものとなるっていうところになります。
2:19:41	以上です。
2:19:44	規制庁カミデです
2:19:46	代表を示しておけばオオオカも包含されてるっていうフォローは
2:19:53	そういう説明はですね、
2:19:56	なぜそれでいいのかっていうのをもう少しわかりやすく説明いただきたいと。
2:20:03	もう少し、こういう理由だから代表を
2:20:07	委員が言うことを作ってくれと言ってます。
2:20:15	日本原燃ニシヤマ伊勢
2:20:18	サポートの設計においては口径比によって、配管から来る数って言うことは変わるんですけども、サポートの設計においてはそれに応じて
2:20:30	サポートって言うところの形状だったり、
2:20:35	もとの鋼材きってる所会計
2:20:38	名材を選定していきますので、応力比っていうのは概ね
2:20:42	一緒のものが、
2:20:46	こんななっておりますので代表の計上させましたけば大丈夫っていうところになります。
2:20:52	日本原燃サガワです。
2:20:54	ここで示しているのは、設計条件というところで今サポートの条件を示してますということになってきますんでそうなってきたときに本当カミデさんのご指摘で運行配管口径変わってくるとサポートの形状と部材というところも変わってくるでしょうということに対して、これは本当。
2:21:13	設計条件ということで設定してますので例えば口径が 100Aであれ 20Aであれば、それに合致するような部材っていうものを設定していくっていうところになって、設計条件として全部一律で設定してますよっていうことニシヤマさっきから申してますんでその口径が違えどもその
2:21:31	それに合うような部材の設定をした上で今後設計していきますよっていう設定をしていくので、これはメーカー設計の中で一律になるように反力とか受けれるように設定してるというところで、まずなどで若干形状が違っててもそこに出てくる。
2:21:48	ござい選定評定いうものになってくるんですけどもそこは一緒ですよっていうところで、選定表に応じて、部材を選んでいくんで、結果としては、設計上統一のものになりますよっていうこと。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:22:02	説明しました。以上です。
2:22:07	はい、規制庁長官別大体は理解しているつもりなんですけど。
2:22:14	セールス公認上何を担保してるかっていうのを一歩別の選定表みたいなものをバー。
2:22:22	あればいいんですっていう等、
2:22:25	これが選定表です。
2:22:27	このすべて最初に施設の
2:22:33	サポートっていうのは、
2:22:36	折れて、
2:22:37	設計しますっていうのもあれですね、416 ページとか、
2:22:44	主電源。
2:22:46	#NAME?
2:23:07	日本原電ニシヤママルシェ、すいません今 416 ページをお開きました。
2:23:14	系へのご指摘いただいとところ豊島 1416 ページのところになりますでしょうか。
2:23:22	すみません。
2:23:23	日本原電ニシヤマニッセイ、
2:23:30	日本原燃西山です。イメージ的にはこれに近いものになっております。ただ、あれ自体は具体選定表じゃないんですけども。
2:23:37	はい。
2:23:44	少々お待ちください。
2:23:57	4 弁キクチSをずばりそのものというよりもこの 416 ですとか、417 以降のところを示してる表を用いて、その鋼材、
2:24:11	あたり、鋼材の材質だったりサイズっていうものを選定していったるっていう
2:24:16	設計になります。
2:24:23	規制庁カミデです。そうすると 416 以降にいろいろあって、再処理施設はすべてのこれらを選定したわてあっています。
2:24:37	先ほど確認した 543 ページっていうのは、この 410 億 1 事項 410 億に
2:24:48	一方で示しているものをすべて大丈夫だっていって、それを代表をして、
2:24:56	説明できていくっていうことなので、
2:25:04	日本原燃の西山です。
2:25:08	今のご指摘データ 416 ページが 417 ページみたいな、
2:25:13	表を使って設計を行っています。
2:25:19	はい、最初に関しましても、すべてこれ一系ますで、これにないような型式に対しても同じような表を用いています。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:25:31	してはり設計を行っております。
2:25:39	規制庁コンプレッサの最後に言われた、これってない型式についてもっていうのはちょっと横からウノて、
2:25:47	考え方としては、
2:25:51	要は認可を受けて対象っていうのは410ページ以降の有するという考えです 応答せてしまって枠組みを設計として認可を受けたいとそれについての三条 の照明は、
2:26:06	570ページが書いてありますって全部やってるわけじゃないけど、こういう観点 で代表性があるのでおいていいですかです。さらによい55ページで1標準 けつと違うものはそれは個別の計算書で示すことにしてますよって言葉、
2:26:24	この書類の中でもわかればいいなっていうのが私の意識ですので、ちょっとそ れを踏まえていただいて、地域修正とすべきかということを考えていただけれ ばと思います。
2:26:40	日本原燃ニシヤマです。
2:26:43	承知いたしました。
2:26:49	これが年々トミタすみませんが承知しましたって言ったんですけど、どこ全体系 ですね、何を示してどんなにを個別で示しますっていうところをちょっと
2:27:00	検討した上で書きぶり。
2:27:03	次に直させていただきますっていうところですか。はい。以上です。
2:27:08	インサービスすいませんさらに補足しますと今トミタが最後言ったのは、ここ はあくまでも設計条件というところに対して実際の施工した配管ってところ の例えば視点ってところの、うんと部材に対して示すってところと、
2:27:23	絡めまして、最終的にどういうふうに示すかっていうのをトータルで考えますと いうことを、今申したっていうところですか。全焼検討いたします。以上です。
2:27:37	はい、生協カミデです。炉注について私は以上です。
2:27:44	はい。
2:27:46	規制庁関係ですとその他規制庁側から4-10ございますでしょうか。
2:27:58	アプリ直管技術途中で飛ばしたやつって全部回収したんですけどつけちょっとと れ取れってというのは設けてないんですけど。
2:28:07	すみません日本原燃ニシヤマですと一つ該当しないといけないところがありま して、
2:28:14	はい。
2:28:16	427ページのところになっておりまして、
2:28:20	はい。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:28:23	ご指摘のところのSAって言うところに関しましてはここは磁性かじを意味してたんですけども、これは誤記になっておりますのでに関しましては修正いたします。
2:28:36	以上の結果が薄まっ込みました。今ここは修正をお願いします。すみません日本原電スケカワです。先ほどカミデさんの方からいただきました二重管のに対する設計等の対応につきましては実際の行動との確認等もございましたのでちょっと一度持ち帰らせていただいて、次回のときに適切に買えと必要である反映した。
2:28:56	それで、都会させていただきたいとございます。すごい量です要件サガワです。構造等の確認と申しましたけれどもカミデ3層の後に申してました。ピッチスパン表っていうところと、二重管というこの記載がどういう関係にあるかっていうところの示し方っていうところで、今二重管というところに定ピッチ用いますよってというのがっ放しになって、
2:29:15	実際のスパン表というところとの兼ね合いということで理解してますので、その辺、その辺については1度も使えて基本方針の書き方とか考え方を示すようにしますということで考えております。以上です。
2:29:29	規制庁カミデです。ちょっと認識がどこまであって、ここを安定人二重管を低ピッチスパン表情等を表すか。
2:29:41	ていうのは確かに言われてみれば気にはなるんですけど、想像する中ではあんまり変わらない普通の配管とあんまりこんなじゃないかっていうとこです違うかという
2:29:58	20款っていうのは、こういうもので、こうやってた設計しますっていう、まず設計をする場ですかね。
2:30:06	で、例えば配管だと思ふの支持構造物をカードタジリストレート使えますっていうんですけど、二重管の内管についてはそれ以外の支持をすることもあり、
2:30:19	とは思いますがし、他にもいろいろな設計上の配慮を配ることで、まずはそういったところを示すかというところが私も最初の問題意識ですので、そう認識いただければと思います。
2:30:37	はい、日本原燃スケカワです今のご質問理解いたしました実際の二重管の構造構造ですねってところが今のハヤカワとどう違うのかと、現状の保守わからないところもございますのでそれも踏まえまして、ちょっと今のコメントを過去も含めて検討させていただきたいと思います。以上です。
2:30:54	さらに日本原燃サガワです。低ピッチの中でどう見るかっていうところで行きますと、例えば二重管であれば必要として入れてあげて単位長さ当たりの質量

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

	重量という形で見て、実際の支持間隔を決めていくということになってきますので、低ピッチ自体の中ではさほどあまり影響ないのかなと。結局は実機硫黄。
2:31:13	ピッチスパン表があってそれに対して実機っていうところで二重管になってます。そのスパン以内ですってというのが配管設計という流れになっていきますので、先ほどスケカワ話出ました実構造の示し方っていうところとどう考えるかっていうところでもう一度考えさせてください。以上です。
2:31:34	はい。
2:31:46	引き続き、
2:31:48	そのほか別紙 40 規制庁側からございますでしょうか。
2:31:58	惜しいでしょうか。起電 03 ツガネじゃないですね時連G、
2:32:05	16 ですかね、起電 16 から(2)はございますでしょうか。
2:32:23	これ整理
2:32:25	規制庁上出です。海進継電ちゅうのは、
2:32:41	小城会津中央を
2:32:44	時、
2:32:46	突っぱねネット日曜 10 分の話
2:32:53	この高速説明でいきなり 20 をどこまで適用感じはあって先ほどの
2:33:02	別紙 4 の
2:33:04	10 でしたっけ。
2:33:07	この辺の
2:33:09	記載であるまり二次応力の話だということ、もうつくっ金融関係にあるかご説明いただけますか。
2:33:20	屋根面と認めます。はい、別紙 4-10-等 319 ページですね。
2:33:25	カゴメ債 319 ページに行く前に意見 3.3 項っていうところは固定ピッチの
2:33:34	設計方針っていうところの高になってございます。
2:33:38	その中にイトウ 399 ページですね、1.3. 3.9. 3 項っていうところに、
2:33:45	建物構築物のスーパー変位って言うところを記載させていただいてますんでこの転倒行為というものを取るものについては、床応力を相対変異による応力を考慮して設計をしますって言うところで記載させていただいてますでしょうに対して具体的な
2:34:04	評価方法っていうところで耐震起電 16-16 ページにやり方を記載させていただいてるっていう関係性になってございます。以上です。
2:34:16	規制庁ビジネスを終わります。そうすると基本方針に書いてあって説明会っていう

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:34:24	その間に耐震計算書っていうものも存在するんですけどそこは明日ですかそれとも何らかの記載済ですか。
2:34:35	日本原燃トミタですと、まず基本方針の位置付けとして島弧の 1.3. 3.9 項っていうところが低ピッチの支持点設定する上の考慮事項っていうところになってございます。これに対しての相対変位があるところは抜きますっていうところまでが設計方針となっております。
2:34:53	実際っていうと、補足説明資料耐震基準中国でも書かせていただいています
2:35:02	が、
2:35:02	日本原燃さんがですね、今のカミデさんの勝つっていう言い方のところなんですけどもどういう流れで補足説明資料までたどり着くなんていう指摘だと理解しておりますと、そうなったときに、この基本方針の中で日ピッチっていうところのやり方、後は 2 次応力の見方は一次と 2 次応力ですね。
2:35:20	見方を示しました、それぞれに対しましてじゃあどういいういいう流れでいって
2:35:20	いいうところに対しましては、本当定ピッチスパン表っていうところは設計方針とい
2:35:20	うことになってますので一次応力を示して、今後これに対する設計をしてい
2:35:20	きますよっていう設計条件までを示してございますと、それに対しまして、
2:35:39	補足説明資料の中で一次応力に対して実配管の結果っていうところで今回で
2:35:39	言いますと、冷却塔っていうところになってきまして、その冷却塔の実際の実
2:35:39	スパンというものをういた一次応力、
2:35:54	あと、2 次応力っていうものを算定しまして、補足説明資料の中で示していく
2:35:54	ていいうところの流れを考えていると。そうなったときに、先ほどカミデさんがどう
2:35:54	いいうところであっていいうところに対しましては 2 次応力に対しましては、設計方針
2:35:54	いいうところを示した上で今後設計していきますよっていうところまでを示すこと
2:35:54	になりまして、計算書の中、
2:36:14	さらにはその二次応力というものが、今は出てこないっていうところになって
2:36:14	るといいうところになってございます。なぜなら実実配管今後施工する実配管の
2:36:14	条件が必要といいうところであってそういう識別をしているといいうのが全体の流れにな
2:36:14	っていくと考えてございます。以上です。
2:36:33	はい、規制庁カミデです。KKピッチで施工するものの設工認の扱いの一次応
2:36:33	力だけに見イトウ数は最大支持間隔表は低までも全部工事施工数をじゃなく
2:36:33	て、これ以南設計します。
2:36:51	また曲がり部みたいなものをいう。低減ご努力を使って設計しますと、これは
2:36:51	大丈夫ですっていう話。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:37:00	具体は施工してみないとわからないから、設工認の知見のパスPOSを森林ですってという話を踏まえると、2次応力にそれをじゃあ当てはめましょうとなると、日曜旅行の多分ず計算式みたいなものか。
2:37:17	提言ブロックと同じような扱いになってくるんじゃないかなと思うんかったってですなばそうなる、もう少し別紙4の中にこういう条件でこうやって20億施工するときに次応力を計算しますっていうところまでを多分、
2:37:35	ステイということであればちっとなんか並びがとれるんじゃないかと思えますけどその天候ですと、
2:37:43	トミタですと、今のご指摘理解しました310別紙4の準319ページの、今その相対変位に対しては、日本文書だけの記載となっておりますので、具体的にどう見ますよっていうところを通過
2:37:58	そのことで地上力とはとれると考えておりますんでちょっとこの記載については、ちゃんと検討した上で通過し拡充したいと思っております。以上です。
2:38:14	はい、規制庁ベースをこういいますし、いや、オーバービュー耐震機器電柱報告って、
2:38:30	2週5頁。
2:38:37	すみませんとその挙動のお話に関連する飛ん重要かつページの感染部のところは多分書き直しになると思っております。お願いしますっていうのをちょっとそれは置いておいて、25ページに行きますわ。
2:38:57	国会ですね
2:39:04	荒戸に1方向の荷重となっております、というValue実行確認っていうのは、この一番下に、
2:39:12	言ってますけど、これを今このモデルで、
2:39:18	評価すると案文の法則が湾ストン分足りないんじゃないかと思ってまして、
2:39:27	足りないんだけど、大丈夫だと思っているツガネば大丈夫な理由を、
2:39:35	記載いただきたいなと思っております積もって誤開でしょうまずいとおります。
2:39:42	日本原燃トミタですとかミデさんはおっしゃってるのって多分、
2:39:47	解析モデルでモデル化番号執権番号で言いますとぽんと多分一番から
2:39:54	担当
2:39:56	プラス歩合復興にいてそのあと軸見ますよねそのあとに曲がりがあって、マイナス方向に行くところしか見てないんじゃないかっていう御指摘であって、入れませんでした。
2:40:12	最後のマイナスはほうマイナスは一步一步なんですけど、もうスパン順調かな。
2:40:20	という意識です。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:40:24	はい。
2:40:26	埋戻土となって資本の 10ーし、
2:40:29	関係部村杉ところも提示探してますので少々お待ちください。
2:40:59	トミタすみません落とせしました通りですね資料の 10 のまず 296 ページ見ていただきますと、
2:41:10	基準 6 ページの上のところですね、これは見方トラフじゃないですね、この見方としてもしくは前向こう集中質量を受けますよって言ってるところの見方にはなってございますが、実際本当 7 としては、どこのスタンドだけを見ているわけではなくてですね。
2:41:28	今の話でいくと、一番は次でいうと高速かと思っているのが 7 絆創膏ですね、のところまで続いてございますのでそこも見て
2:41:40	すべての方向から確認して来能力となっているっていうところになってございます。
2:41:46	以上です。
2:41:52	規制庁歓迎すなんかカー値で伝えるのは難しいのかもしれないんですけど、32 番で評価点終わっちゃう。次にスペースの
2:42:03	さっきですね、
2:42:06	ーXば普通手続きで、
2:42:10	回ってなので、
2:42:16	32 番で終わるんじゃないくて、32 番からつうといっても上がる場所までが本来の表があって、そうなったときに、YIVO の法則が足りないんじゃないかという私の問題意識つって吊ってますか。
2:42:36	今の段階ですみませんイトウ理解しました。一番から 32 番を
2:42:43	確認するにあたっては、今加納さんがおっしゃった通りで一番から 32 番だけ見るのではなくて、その先のイトウーX方向にいて周りにぶつかりますのでそのあとのマイナス前サポートこのまでを通す集め範囲としてインター
2:43:00	結構これは問題ございませんというような結果になってございます。
2:43:04	ですので、泊の事故成功後向け抵抗ところがいろいろちょっと足りないんですけども、よりところとしてはその先まで見ているっていうところになってございます。
2:43:16	日本原燃さんがですね、見てる見てないというところではなくて、32 校モデル化の中で視点としては全部見えますと、今回の目的が本当この形状の定ピッチの形状の近くと足して比較っていうところなので、
2:43:34	でく形状比較やる上ではその 32 までで他形状のガスすべて見れるので、そこまでしか示してなかったっていうのが今トミタ言った話になってます、実際は

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

	本当すべてモデルの中で見て、32まででいって言ってたのも、集中質量分は長さ方向がわかっている、ここでいいんでここまでしか書いてなかったということになります。
2:43:56	でしょ。
2:43:57	以上です。
2:44:06	規制庁網定です
2:44:12	これそもそもあれですよ。
2:44:16	直管部を集中質量とみなして、それで、H決めてます。それでいいです。
2:44:25	去年と認めます。はい、そうです。
2:44:28	何で一番から一番からマイナス、プラスは並行に行くところ。
2:44:36	あまりイトウんと。
2:44:40	ーX方向からその先の曲がりまでが集中質量のところに箇所に学会としまして、
2:44:48	イトウそのまま曲がりからマイナスiPhoneサポートまでっていうのが直管部っていう形に設計として見ているっていうところになってございます。
2:44:59	以上です。
2:45:05	とりあえず
2:45:09	あれですね。
2:45:14	ちっ天端おんなじサポートに番号入れて話もう一度話をしたほうがいいとしてなんて、
2:45:24	できれば、マスキングを外す方法を何とか考えられないのかなっていう感じはしますけど、
2:45:33	あと、今の正体だと、宇宙線になってしまう。
2:45:37	改めて、ちょっとそれだけ直し早々に話ができればいいんじゃないかなと思います。
2:45:44	人間のトミタですと、マスキングしてるのこの形がちょっと出すのが、
2:45:50	よろしくないっていうところでマスキングをかけておまして話す話とか変えまして議論するにあたっては、その全体系の形状がわからなければ問題ないと考えておりますので、一般の
2:46:04	サポートに入れて、どういうふうに見ているかっていうところを説明を加えたいと思います。
2:46:15	はい。規制庁カミデですとかに見ますと、よろしくお願ひします。以上です。
2:46:23	キクチ
2:46:25	規制庁タケダです。その他記念 16 確認でございますでしょうか。
2:46:33	よろしいでしょうか。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:46:35	それ自体はですね、順番に修正方針を確認をお願いします。まず別紙の 4-10 のほうから修正方針と不開示情報発言さについての確認をお願いします。
2:46:52	日本原燃規定数を 4-10 につきましては、フカイ事業法の発電はございません。修正方針としましては、まず定ピッチの設計っていうところで、
2:47:04	再処理として使えるものとしての考え方を示した上で、それに対応する等、
2:47:13	設計上何を示していくのかっていうところの考え方ですね、を整理した上で修正するっていう
2:47:19	号炉後は備考欄の記載をもう少し丁寧についていうところで認可から変わってないんであれば変わってないと。
2:47:28	やっぱりあそこの
2:47:31	用地を確認する応力ですね。
2:47:36	何を確認し、
2:47:38	することが適切なのかっていうところの理由をきちんと記載すると、修正を行います。
2:47:46	はい。
2:47:49	以上です。
2:47:51	規制庁のタケダですね、何もフカイ情報の発言がなかったっていうことなんですけども支持間隔費の説明してもらったと思うんですけど回位ならないですか。
2:48:02	日本原燃サガワです。そこなんですけどうちのトミタもそうですし、自分もそうですけど何ページだったっけ、302302 のとこできちんと赤枠のところなんか話してたっていうところで今タケダさん言っていると思います。キクチのほうで今、
2:48:20	ありませんっていう話をしたのが特定できないからっていうことでキクチ言ってたんで、本当にそれでいいかっていうのは、再度確認します。
2:48:30	ベースは議論議論してる最中は 302 っていうところの赤枠の中の運転を金吾とかを言ってましたので、そこが該当するということはここは非開示情報に当たるといことになります。そこは今、地球確認します。
2:48:45	規制庁タケダです残りましたでは確認をお願いします。
2:48:51	引き続き記念 16 のほうの修正更新と会長の確認をお願いします。
2:49:03	日本原燃トミタですと耐震基準 16 の修正方針につきましては、当所※4 のところで応力係数と低減係数というところの関係性はわからないのでそこを
2:49:13	イトウ橋かけますっていうところと、あと、
2:49:17	聞く抗力ではじく荷重で事故の荷重をどう説明するにあたってちょっとその記載を拡充いたしますっていうところになってます。以上です。
2:49:28	私、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:49:29	兼務しなくて
2:49:31	はい。
2:49:34	すみません先ほどの別紙日本原燃の菊地です。
2:49:38	ちょうど別紙 4-10 の 302 ページにおける付加情報の発言ですけども、当ファイ情報に当たらないっていうところで確認取れました。
2:49:48	日本原電さんがですね。ちょっと補足しますとあたらない理由としましてはさっきトミタとか私しゃべった話で、実際のこのグラフになるかっていうとならないっていうところで大丈夫っていうことで理解してございます。以上です。
2:50:17	フジノだけです。少々お待ちください。
2:50:31	規制庁タケダですね、確認ありがとうございます。赤字に当たらないということで承知しました。
2:50:38	それではですねやり始めてから、時間がたっておりますので一旦休憩を入れたいと思います。
2:50:46	16 時 10 分ですので、15 分ほど休憩入れたいと思いますので、
2:50:55	6 時 35 分再開でよろしいでしょうか。
2:50:59	日本原燃サガワですよろしくお願いいたします。
2:51:03	はい、わかりました。それでは休憩に入ってください。
0:00:00	シミズです。どこを再開しました。
0:00:05	はいそれではヒアリングを再開しますエリアの溢水 4-11 でまず補足説明することがあれば原燃からお願いします。
0:00:16	日本原燃、小松です。4-11 について、
0:00:22	特出する設備の補足説明する内容はございませんが、今回、
0:00:29	4-11 に書いている。
0:00:32	ピッチスパン法について耐震起電 16 のほうで添付に電路について電路類についてを作成したの。しましたので、それについて御説明させていただきたいと思っております。
0:00:46	はい、お願いします。
0:00:48	あいうえおご説明させていただきます。
0:00:52	起電受耐震基準 16 店舗に電路類、
0:00:56	の話です。概要といたしまして、電線管とケーブルトレイの疼痛
0:01:06	については別紙 4-11 例標準支持間隔法、定ピッチスパン法というものを、がございましてその内容を示させていただきます。
0:01:19	2 ポツの
0:01:21	2 ポツの位置における右下 31 ページなんですけども、適用範囲に関しましては、

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:01:32	配管に準じた設計手法でまず実施しているっていうことをまず述べさせていただきます。
0:01:39	次に、
0:01:41	右下 33 ページ。
0:01:45	2 ポツ 2 ポツ 2 定ピッチスパン法の設計内容について直管部に対する評価内容及び
0:01:53	直管部以外の形状に対する評価内容に関しましても、
0:01:59	配管系の設計に準じて行っております。
0:02:04	次に、2 ポツ 2 ポツ参加で夜間相対変位の考慮につきましては、
0:02:12	絶対類が異なる建屋間にわたって敷設される部分については、適切な離隔距離を持つか。
0:02:19	とか東電スペイン選管のようなアプリ終了なものを設けることで、地震時の相対変位を吸収できるような構造としております。
0:02:29	また、熱膨張を考慮しなければいけないものにつきましては、その荷重に対して構造的健全性を確認することとしております。
0:02:39	次に、右下 34 ページですね 2 ポツ 2 ぽつ 4 固有振動数に対する考慮事項につきまして、配管系の設計に準じて、
0:02:52	原則、建屋ごとに設計、
0:02:54	エンド設計に用いる床応答スペクトルの水平方向及び鉛直方向のククチン動数より短周期となるように設計しております。以上簡単ですが御説明とさせていただきます。
0:03:07	はい。それでは規制庁側から事実確認をお願いします。
0:03:17	ページでしょうカミデですまず別紙XIIについてという。
0:03:24	個別でこれを確認 9 ことはないんですけど、備考欄の書き込み結果を門戸を設定水準が主張を進めてもらえればと。
0:03:38	作ると。
0:03:40	今ほど説明のあったと定期試の話なんですけど。
0:03:46	これについては、
0:03:48	配管類っていうのは、その機能を有しているものそのもので在荷頭頸部、これっていうのが中に入ってるのはその機能を有しているものであって、排風ファンを/hとか、あとはちょっと扱いが違うんだっていう話をされていたと。
0:04:08	その辺を実用炉ともあわせて確認して設工認に度合いすぐ化を考えますっていう方針だと思うんですけど、結局という整理になったのかっていうのを改めて説明いただけますか。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:04:29	日本原燃サガワです。電動弁の扱っていうところで前々回ぐらいにですね、議論させていただきまして、実際はCAPEとか、イトウ主になって設備があって景気があって、ケーブル関係でケーブルトレイということになってくるとですね。
0:04:47	それを今暴騰冒頭といった今日の冒頭のところでキクチのほうから話をしました別紙の整理の中で、その設備を出して、付随する設備付随するものが連動っていう書き方をしまして、出野はこういう方針でいきますっていうところで、
0:05:03	事業者の管理の中で設計方針でいくというところで話をしておりました。それに対しましてじゃ設計方針とは言えども3棟どういう評価をやっているんだっていうところは示す必要があるよねっていうところになって日クラスとかと一緒にですねっていう扱っていうところで今回お示ししているところになっております。これは前回までの議論で0
0:05:23	別紙の23に反映させて最終的に4ついうところで、ここに繋がってくるというところで、今後整理していくというところになってございます。以上です。
0:05:37	規制庁をあげスプレッド別紙4-9名地域で言うと、
0:05:43	まずその言語の方針っていうのは広く74ページ。
0:05:49	5、
0:05:51	ここに書いてあるだつてつちゅうことですかね。
0:05:57	日本原燃小松です。そうでございます。
0:06:02	はい。
0:06:03	規制庁カミデです。耐震計算書図書はのせるものはないですということですか。
0:06:11	日本原燃、赤松です。それを町です。
0:06:18	規制庁、カミデでその辺もちっあの多分実用と同じと実感してますけどその命令補足説明資料にどこまで何を申し添えます壁を支持間隔表とか、恒設があるとするピークの振動数と比較を、
0:06:35	どこまでやってきますけど、そのすべてを考えております。
0:06:48	日本原燃サガワです。本当実用炉の項とうちの考え方っていうところで考えますと、先ほどちょっと私Bクラスの話をしたんですけども、Bクラスの扱いにつきましても、本当の設計方針までを基本方針上にすべて示した上で結果にあたるものについては事業者の管理の中で、
0:07:07	今回、耐震健全性とか、
0:07:10	を確認していくということと考えていると。そうなった場合に、実用炉側の電炉関係についても先ほど申した通りの流れになってございますので、今日、同じように、本当の管理の中で保有していくってことで考えてたというところになっております。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:07:31	お聞きしたので、今回のすいません補足で示すのは本当やり方ってところまで示してスパン表というところは、設計管理の中で見ていくってところで考えてました。
0:07:45	いっぱい出ちょカミデさんの
0:07:49	今、説明を終わることを
0:07:52	もう今後としては乳井層かという感じではあるの。
0:08:00	新規電柱 6-30。
0:08:04	7 ページにあるようなタイプは、
0:08:08	これは明らか結果の一部を示して行ってその考えに沿っていないようなので、どこまで
0:08:15	何を示すんですよって確認してるんですけど改めピックアップすか。
0:08:36	すいません日本原燃沢です。少々お待ちください、ちょっとこの資料構成というところの位置付けをちょっと補足させてください。
0:08:47	である。
0:08:56	日本原燃トミタです。答弁すねまず北海信金で 16 の別紙 1 と 37 ページ、35 ページですね、以降は配管に対して記載しているものになっておりますっていうのもですね、あと、先ほどの別紙 4-10
0:09:15	病原性超過密度ありました見てたのが、電動の後については、電動のものと違うんです。はい。／ととりあえず内容わかりましたけど、
0:09:31	いえ。
0:09:33	はい。そういう構成だということを覚えます。
0:09:45	規制庁カミデさんの
0:09:48	そうすると大体
0:09:51	場合 0 的にはそのってような感じがしますけど、
0:09:57	今後また改めて確認し何かあれば、もう確認したいと思う。コマース
0:10:05	はい、ととりあえず意匠です。
0:10:10	突貫規制庁側から事実確認あればお願いします。
0:10:21	よろしいですか。
0:10:23	よろしければ、本日現に確認なんですけれどもこの資料については修正とかっていうコメントなかったかと思うんですけどにして同じでしょうか。
0:10:38	日本原燃小松です。備考の書き方に関しまして抵抗性が構成を適正に修正させていただきます。以上です。
0:10:48	規制庁モリノです。別紙 4-11、
0:10:52	のほうの備考についてですね。わかりました。起電 16 のほうは、特にないということですよ。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:10:59	認識は同じでしょうか。
0:11:01	はい、同じでございます。日本原燃コマツでそうなってございます。はい、わかりました。会費条項の発言もなかったかと思うんですが、一応確認をさせていただきたいんですが、いかがでしょうか。
0:11:13	はい、ございません。日本原燃コマツですございません。
0:11:16	はい。残りますと、それではよろしければ、
0:11:20	次の資料、
0:11:23	移らせていただきたいと思います。現年科学的の資料お願いします。
0:11:30	日本原燃聞く注水を引きされていまして別紙 4-6 周辺方向とあとは補足説明資料耐震起電の中でですね、こちらについて説明させていただきたいと思えますよろしくをお願いします。
0:11:48	日本原燃吉原です。
0:11:50	資料の修正につきましては、建設時の影響がある設備を抽出フローとしまして、実際にやることの流れがわかりやすいように修正を行っております。
0:12:01	それに基づき建物側からの影響というものを起電設備などのようにするかということも本文中の記載として見直しを行っております。
0:12:11	以上となります。よろしくお願いいたします。
0:12:14	はい、系統それでは規制庁側か事実確認があればお願いします。
0:12:27	規制庁、上出です。
0:12:32	これを補足説明とあわせて確認するところは経営の説明の喫緊に
0:12:40	2 個命令するとして、
0:12:46	とはいえ、水抜原作 56 ページのところは、
0:12:54	建物構築物からの影響というものをいまだに入っていないんですけどそうはいってどうなってるんですけど。
0:13:04	昨日現在の資料でございます。ゲンブ古い建物構築物の記載は確かにございません。これについての考え方なんですが、建物構築物から影響があった場合に、我々のほうで、
0:13:19	設備の抽出をするという考え方がそこ建物構築物からの影響があったから、
0:13:27	抽出に対して何か。
0:13:29	やり方が変わるかということとそういうことではございませんので、ちょっとフェーズが違うという別の件。
0:13:37	暗証申請内容としましては先ほど何ページ。
0:13:42	のところ、
0:13:43	ですね。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:13:46	こちら影響評価方法というところなんですけど、④番の記載として建物構築物の検討結果によって、
0:13:56	懸念が影響があった場合にどのようなことをやるかっていうのは影響ある分析設備収集といったことを
0:14:03	明記させていただいた上で、その評価方法として⑤番せ、次の 155 ページなんですけどもそ 5 番中で、
0:14:12	当町影響の説明は優秀耐震性の影響を確認するということで、建物交通側からの影響に対する検討内容を本文で示させていただいております。一つありますが、日本原燃サービスちょっと時系列的に話させてくださいって 156 ページっていうところで、もともと、
0:14:30	12 月に申請した時意見は実用炉側と同じような記載にしていたところになってございますので、補足説明資料のほうを先行で説明させていただいて実態の水平 2 方向っていうところやってることは、日程を炉側も一緒なんですけども、細かく書いていくと、この一番右みたいな形になっていきます。
0:14:50	ということで、1-1 棟フジノ員と意見の折説明資料細かく書いたと、それに対して基本方針上のフローとなので真ん中のフローと合っていないよねってところで執行していただいてまして、そうなったときに細かいフローを書く必要があるとか細かいフローまで持ってきましたっていうのが基本方針の修正になって
0:15:10	ございまして、その中で、この建物構築物側の影響っていうのはどういうことやるんだっていうところに行きますと、そこから本当出される健康等を用いてやりますっていうところとでちょっと実用炉側を見ますと建物側からの影響検討から影響あるものは、まずなかったっていうところできてたので、
0:15:30	現在の場合は今回スリーエフヘム-MOXがですね、応答に対してやらなきゃいけないってところと、じゃあその冒頭だけでやるのかっていうとそうではなくて、オート応答増幅があるところに設備がありますかっていう観点でサーベイをした上でしていくので。
0:15:48	そうなりますと、このとんと 1000 実用炉とかせ
0:15:52	2 月に申請したところに、ここにさしてしまうとやる対応が少し変わってきちゃうよってところで少し工夫しなきゃいけないなんていうのが今回来わかりましたので、じゃあどういふうにくるするかってところで検討フローには挿し込まず 254 ページのところ、
0:16:09	建物構築物から抽出された影響っていうものはそれに応じてちゃんとやりますよってところで起こしたっていうのが今の審議になってるということになり

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

	まず結果だけではなくて、考え方はこういう、このような形になってるところです。以上です。
0:16:27	規制庁カミデです。
0:16:32	すべて一つのフローに
0:16:36	落とし込まなければ、
0:16:38	現在、
0:16:39	かというそういうわけではないんですけど、機器配管系の水平2方向池直方向の地震力
0:16:48	に対してどう考えるかっていうその全体の体系はやはりもうで示していただきたい、一系、
0:16:56	そういう意味だと今のクドウでは不足があって、
0:17:00	クドウをふやすとか休んであれば、
0:17:05	二つぐらいふやさなくちゃいけなくて、
0:17:08	建物側のものを当基金のものがありますっていうその撤回売ろうが一つあって、機器の形状に着目するクドウは156ページずつ建物
0:17:23	その後のものをやっておりますっていう形で、その全体を審議してもらう必要はあると思ってます。ちょっと文章にちよろちよろと書いたからこれ事前ですっていうのはちょっと説明として寂しいかなっていう感じがするので、ちょっとそういった形で全体シミズ
0:17:43	／もう検討いただければと思いますけど、ここですか。
0:17:49	日本原燃のお知らせ
0:17:51	建物側からページ休憩とった後にキクチがどのような検討多くなるかというところ。
0:17:58	日本原燃サガワです。この修正更新に対しましては建物側と相談した上で全体プロをどう見せるかっていうところで修正いたします。以上です。
0:18:19	規制庁紛れて進む。
0:18:33	個々の被ばく落ち度ページのフローで、
0:18:38	最後三つをそれぞれ手順っていう数、
0:18:44	一番下進みつつあって従来の設計手法に加え、さらなる設計書を一番右側は従来評価の結果でいいですっていう話で、この辺を実用としたんですけど、真ん中を再処理を2次なんです。
0:19:00	工事の部分の文章に本校は言っている理由がよくわからなくて、対応可能と今の対応なのかっていう言葉ですね、ちょっとイトウ説明いただけますか、お考えもイシハラございます。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:19:16	真ん中の下三つフロアですけれどもこのうち真ん中のものに関しましては、先行電力さんも同じなんですけれども、この水平 2 方向の影響がある設備に対して影響評価を実施する際に、
0:19:32	特に長大評価手法トミタ背景ハヤカワ従来評価手法やらなくても、去年の評価症状とイトウて許可のためのという意味で書かせていただいております。
0:19:45	以上となります。成長神です。わかります真ん中はリースで一番右かオリジナルなんですけど、他としては一番右を
0:19:55	一番右をその真ん中に置いて、
0:19:58	結論は二つのパターンにできるような気がするんですけど。
0:20:05	学校そっちのほうが、
0:20:08	クドウとの比較をそれにしてもすっきりする種々も一緒なんじゃないかと思うんですけど、ここは終わりはあるんですけど。
0:20:17	南の調べございます。ナカガワさんおっしゃった通り、実際に時給源評価書こて今週報告の協議という点では、こちらも一緒となっております。ちょっと書き分けを足してもらった人として、
0:20:31	この一番いいかなというのは設備の形状から影響が軽微ですので、クラス表面方向のタカハシで 3 方向飛沫を加振した評価結果という
0:20:42	ウノやるやらないという意味で描き分けさせてもらったんですが、
0:20:47	対応としてはちらの処理であるということとは変わらないのは、スポーツしようと思います。以上です。
0:21:01	はい。っくに持って規制庁カミデですけどあとは者、
0:21:10	奥州ナナオページして、
0:21:15	洞道の話変わって、
0:21:21	具体的にどこがっていう
0:21:26	とてもないんですけど、
0:21:30	実用炉とほぼ同じ文言で、
0:21:33	並んでですね、157 ページです。ただ、実用炉の報告
0:21:41	第 10 表ともっと最初の道道っていうのは、同じ説明でいいのかっていうのが一方からですね、結構最初の場合は、確かに長手には長いんだといろんな建屋に入ると右君系はいろいろあって、していて、そういう特徴がここで語られない。
0:22:01	いけないんじゃないかちょっと漠然とした問題意識なんですけど、その点を出庫
0:22:15	少々お待ちください。
0:22:34	日本原燃さんがですね、ちょっと別途御回答しますので、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:22:46	いわゆる少数労働に関する質問に対しましては別途回答させていただきたく事とさせていただきます。
0:22:59	はい、規制庁からみずほ議員は市と
0:23:04	46については以上というか、あとは補足説明とあわせてということだと思いますので、切り合いぞっとする方向の位置です。
0:23:17	規制庁川崎です。ちょっと4-6について確認したいんですが、
0:23:23	140
0:23:25	4ページの今回の修正のところ、一番右側の一番下から二つ目のパラグラフのところの説明の文章でこれは次の146ページの評価フローの説明が書いてあるところですよ。
0:23:42	これ建物構築物系の組み合わせの評価になるわけですが、
0:23:52	また以降ですね三次元
0:23:55	PMをモデルを用いて精査を行うということで、最後のパラグラフのところに分離建屋について仕事解析を行うという文章になってますんで実用炉ですと原子炉建屋を代表として行うというものを今回ここ文化ケアについて。
0:24:14	持って行うというふうになってますが、ちょっとこの文章のこの別紙として、この文章の中で、分離建屋について行うというふうに記載された趣旨を補足説明をしてもらいたいんですけども、いかがでしょうか。
0:24:40	日本原燃の沢田です。所に建屋を選定している理由としましては回復をしている建屋の中で、それなりの規模のある建屋ということで、その中でもですねその三次元的な応答が想定されている建屋を選んで、
0:25:00	分離建屋ということで選定しております。
0:25:03	規制庁ハバサキですが、今第1回申請ではPa館山タケダとしては対象になってて、そのPA建屋は地震観測記録がないから分離建屋の
0:25:19	シミュレーション結果暫定モデルの結果をまずシミュレーションの結果を踏まえて、Pa建屋についても三次元モデルを使っていて、3方向の事業と解析をして、そこで
0:25:35	組合性の影響評価を実施していると。だから結局組み合わせの評価っていうのはPA建屋についてはPA建屋の三次元モデルを用いて評価をしているというふうにいえると思うんですね。
0:25:50	それで、ですから第1回申請においては、分離建屋っていうのはあくまでも三次元モデルの妥当性を示すための位置付けというふうに
0:26:04	Pd建屋の衛星要項の説明のときも、そういう位置付けという形で進めてきたというふうに認識しています。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:26:13	で、ここに再処理の別紙のところこういう形で書かれると、例えば高次化についても当然ほかの建屋について三次元応答の組み合わせ精度を評価をするときに、
0:26:28	分離建屋しかやらないのかとかですね、或いはほかの他県についても三次元モデルを使うんで、その中には人員観測記録があるならば、分離建屋の揚場もないわけですし、ちょっとこの分離建屋が今この
0:26:44	べきのところに記載されてくるっていうのは非常にどういう位置付けなのかっていうふうに理解ができないんですけれども、ちょっともう少し詳細に次回以降も含めてですね。
0:27:00	この三次元モデルについての考え方。
0:27:05	先ほど言ったように、分離建屋を地下やらないのって後とか何かえと考えられているからこういう記載になってるんでしょうか。ちょっとそこを説明してください。
0:27:22	はい。日本原燃通してございますが用度浜北の御質問のところではちょっと我々今ちょっと考えているところといたしましては、やはり最初施設で考えたときに今地震観測記録を実施してそれなりの気持ちを持つてる作業操作は説明した部分としまして、
0:27:39	分離建屋といったところが、最終施設を代表的にですね説明していく建屋として今とらえているところになってございます。またその三次元応答っていうものをとらえたときに、返信の影響とかですねそういったところが三次元的な影響としてはあるのかなというふうにとらえてございまして、
0:27:56	そういったところの観点でこの辺新技術の大きさとかですねそういったところを見てもですねちょっと分離建屋っていったところが東部で返信の応答性状が少しあるといったところが見えているってところもございまして、
0:28:08	今後再処理を説明していく中に置きまして一つの代表ケースとしてぶん建屋のほうを説明していくといったところを今主眼として考えてございます。
0:28:18	そういった意味でこの代表選手として今に至ってこの縦を今考えてるところがございましたので、今回のこの基本方針の考え方のところにもですねその分離板であったところの三次元のシミュレーション解析のところ、再処理施設としての
0:28:34	大きな代表性のところはちょっと示していきたいといったところをもちましてちょっと方向の部分の記載として分建屋のほうの記載をさしていただいていたことです。
0:28:44	規制庁ハバサキです今おトガシさんの説明は理解できました説明は理解できましたということは次回について建家の三次元

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:28:53	といますか水平 2 方向と鉛直の組み合わせについては、建屋については分離建屋しかやらないというふうに理解したんですが、そういう理解でいいですか。
0:29:05	日本に通してございます。当然建物によってここっていったところの議論はある。
0:29:13	当然出てくるといったところは承知の方をしてございます。ありますけども、まず最初ですね取りかかりとしましたような部分に建屋の法令再処理の特徴的なものといったところを御説明した、させていただいた上で、
0:29:28	その中でこの建物の中で、もしこの三次元的な応答のところの影響といったところですね、ちょっと議論の中で無視できないというところに関しましてはツーズですねちょっと御説明のほうさせていただきたいというふうに考えてございました。そしてちゃうわけです工事回位、
0:29:46	の対象の話なんでそうときでもいいのかもしれませんが例えば月中建屋のようないった建物であってもだけは基礎スラブについての組み合わせの影響等々を考慮するわけですので、
0:30:02	今後、工事回位の再処理施設のSクラスの重要な建屋系についてですねどれを対象とするのかしないのかっていうところに関しては、いつも十分やはり今、検討といたしますかですね、疑義が必要かというふうに私は思いますので、
0:30:22	今趣旨としてはもうこれ工事管理も含めて分離建屋しかやらないという趣旨だというふうには理解したんですけど、ちょっとそれでいいかどうかですね、／ちょっと以遠段階で決める所内のもかもしれませんけどですね、
0:30:40	現在の 144 ページの記載の趣旨については、理解したというか、機器今回は聞き取りましたということで、そういう位置付けにしておきたいというふうに思っています。
0:30:55	それで私としては、そういう形で大きいということになります。
0:31:02	はい。日本イトウしてございます若干ちょっと御ウノ補足させていただきたいんですけども水平 2 方向の検討として例えば基礎スラブの評価とかですねそういった通常荷重の評価といったところで注意されるべきものはこれであるというふうに思っておりますけども、こちらのほうが、
0:31:18	分離建屋しかやらないっていうわけでもございませんで当然給付のそういった荷重の組み合わせによって、2 方向の影響がある日みたいなものといったところは、評価対象ね建屋すべてを実施します。その上でその三次元的な局所的な応答の影響の有無があるかといったところに対しましては、
0:31:36	三次元モデルを用いた検討というところが分離建屋をまず代表として御説明させていただきたいという趣旨でございますので、すべての評価部位を便建屋

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

	だけですべてやるっていうようなものでございますのでそこだけ少しさせていただきます。
0:31:51	規制庁ハバサキです。／今PARで実際関係のモデルで評価している場合た作業を次回の対象建屋としてはどういったものが対象なのかとってですね、具体的に関しては、次回あわせた。
0:32:10	でいいのかもしれませんが、現状としては今原因としてはどうか、考えていますか、144 ページの記載はそういう意図だということで私たちは聞いておきますということで、
0:32:27	文化が終わりました。
0:32:29	以上です。
0:32:31	規制庁カミデです。ちょっと割り込んで申し訳ないんですけど、この 134 ページの記載。
0:32:38	回位構成として、
0:32:42	2 項受けたいっていう意向であれば、
0:32:46	なんで分離建屋でいいのかっていうところを第 1 回で説明をしていただく困るっていうふうな結果を作って建物濃度計の
0:32:57	補足説明資料持ってるとあわせて言うところでも説明しています。
0:33:03	ようっていう立地されてるんでしょうか。
0:33:16	日本に同士でございますそのうえで第 2 回目以降のPA建屋に関しましてはPA建屋で一般事業モデル作る中での先ほど浜崎さんのあったご理解の通りで、その時の 3 事業組む上での一つのシミュレーションの例としてAB建屋を準用して作ってます定置済みのところで日を
0:33:37	御説明しているところでございますけども、再処理施設の破損代表的なものといったところまでのですね説明のほうは、第 1 回目は当然できるものでございませぬので、その部分といたしまして、この 144 ページの記載の中でちょっと分離建屋っていうふうにごっと記載しているのは少し前体制の説明として、
0:33:57	御説明し切れないところでございますので、再処理側のこの基本方針の中で、今現状段階で、国立はまだ少し書き過ぎかなというふうに思いますので、144 ページの右上のこの分離建屋の基礎につきましては
0:34:11	今後の方針になって参りますのでこの部分は削除した形のほうで第 1 回目の
0:34:16	基本方針として取りまとめるような形のほうで対応したいというふうに思います。
0:34:22	はい、規制庁カミデです。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:34:24	分離建屋ってとって市長と札は2台いっぱいでは確認し切れないんですけど、正の重要性とかです。ねをずっと性を考慮して選定代表的なものを選定して行うとか、
0:34:40	あとは先ほど言われてますけど、観測記録があるものとパッケージも条件に入ると消火がまあ、そういうところでどういう考えを進めてつばってところは定期歳以下は0%、THAIとしては、それでいいのかな。
0:34:58	しますので、そういったポンチ絵で、
0:35:01	検討いただければと思います。
0:35:05	はい、日本原燃当初ございます方針としての今の神谷さんの方からご発言があったところが私どもとしても期待したいということでございますのでそういったところで弁閉の特定ではなくて、その考え方といったところを記載するような形のデータをさせていただきます。
0:35:21	99 ハバサキです私もちよつとやはり具体的に掛けていくのは競合企業に関しては勇み足かなというふうに思いましたのでさして参りましたので、ちよつと適正化といえますかが検討してください。
0:35:35	以上です。
0:35:37	アイネットが詳細ます了解いたしました。
0:35:41	日本原燃の小野でございます。先ほどの件です。ね、ロットのちよつとせ、との話でございますが、°につまましてはですね
0:35:52	分岐部ですとか、建屋の取付部でやはりですね、ここで言ってるような長手方向というものであつてちよつと三次元的にといいますかですねそういう構造物がございまして、そういうものにつまましては強化できるような手法で
0:36:08	検討を実施しておりますので、まああの実際の方法の手法に所実際にしてる検討にあわせましてですね、この記述の適正化を行わさせていただきます。よろしく願いいたします。
0:36:26	はい。規制庁ここで質問ありました
0:36:30	洞道については、THAI2回以降のあんまり細かい話をされても割れますけど、第1回の基本的な考え方っていう部分で説明できるのかって、
0:36:49	考えていただければと思いますので、よろしく願いします。
0:36:54	日本原燃の小野です。承知いたしました。
0:37:03	はい、江藤ほか規制庁側から事実確認があればお願いします。
0:37:15	よろしければ、これに付随する補足資料の説明を原燃からお願いします。
0:37:24	日本原燃の者
0:37:26	はい。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:37:27	耐震基準、中段のフローにつきましては、先ほど資料の 6 の修正した内容と同じく節抽出影響設備抽出フローを修正していくという、
0:37:41	あとは配管。
0:37:44	そう対策等再鑑条約外へに関するせません。
0:37:49	日本原燃西山です。配管につきましては修正ポイントとしてはとあってありますと、一つ目としましては鉛直配管のところに関しまして、下のクドウ比率が 2.5 倍になってる所出して今後どういったことを示してかといったところで記載の充実化を図っております。
0:38:06	また、
0:38:09	配管のところに関しまして、あの相対変位きってる所に方向影響について記載してくれてした対応の充実化しておりますと、また机、
0:38:21	言ってるところが追加の
0:38:23	異なっております。以上です。
0:38:28	はい。それでは時嚴重に対して規制庁が、
0:38:33	ほかの事実確認があればお願いします。
0:38:39	規制庁のみですね等す 7 ページのフローを何ページブローパーって前回私も配管のたち転倒ピッチでどう使うんですかというお話をした回答は、一番最後の 86 ページに、
0:39:00	記載があると多いですけど。
0:39:05	モデルの形状、
0:39:09	について、
0:39:11	着目していくの。
0:39:14	ここ。
0:39:15	連系用なんですか。
0:39:18	この実態の
0:39:20	設計実それぞれの形状に対してですとかということがタジリであって、
0:39:28	モデルをの形状で、
0:39:31	判断していたという理由がなかなか理解できないんですけど、その辺り説明いただきます。
0:39:45	日本原燃医者までせ、
0:39:48	亀井さんの御指摘の通り、解析モデルって言ってるところに関しまして、JBIC てるところに関しましては簡単な形状の機械系の影響軽微でところが今の資料になっておりますと、
0:40:01	ただ一方でたちってどうなのって言ってるところで、こちらに関しましては、実形状を踏まえたモデル形状となっております。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:40:09	ただこれまでの説明した通り、配管と言っているところは、曲げモーメントが主要だったり、軸方向側行っているとこに関しては、
0:40:20	例えばかからないって言っているところもありますんで足して感染も基本的には影響は軽微になるかもしれないんですけども、これが。
0:40:28	影響軽微になるかもしれないですけども、実際バス停までの組むときに実経路徹底ところで、一方見にいかないといけないってところで網羅的に確認できないでピットに網羅的に確認できないんで、本資料についてとしてありと扱っております。
0:40:48	日本原燃サガワですと補足いたします。
0:40:52	まず本当カミデさんの指摘に対して、
0:40:56	それは本当にモデルで見てるっていうよりは、実形状で実機の形で見えますという形と言いがモデルモデルっていうのが先走っちゃって、結局、解析モデルと言っているのも、実機を模擬して実形状をと同様な形にしてるところなので、形状としては、実機を見えますというところになります。
0:41:14	そうなったときに本当配管自体に対しましては、本当これまでも本当実用炉側の関西電力の野本さんからもお話ありまして、けども、イトウ施工の段階でも、建屋の時刻方向と軸直角方向っていうところなので、
0:41:30	配管自体は影響ないですよっていうところは我々もそう考えてございまして、そうなったときに、ピッチっていうところとか支店っていうところで閉鎖先ほど少し話をしましたデータ地点っていうか、実形状模擬していくっていうところに対しまして、今後、
0:41:46	形状模擬していくっていうところで考えますと配管自体は影響ないとは思っているものの、まだすべてをできてないところのと実形状っていう意味では影響ありではないかっていうところで今回まとめているっていうところで、ちょっと東海さんと同じような整理をしたっていうところになってくるとまで言ってちょっと長くなりましたけれども、
0:42:05	実形状は見た上での整理でいってるっていうところになってるっていうところですよ。以上です。
0:42:18	規制庁紙給水可能で
0:42:22	冒頭で説明あった内容で、
0:42:25	1 ページ上でちゃんと見てますよっていうところは、
0:42:30	そうであって欲しいと思うところなんですけど。
0:42:34	まず、回答あった内容と 86 ページの記載は全然違うと言われているのを定義ますし、
0:42:45	警備絞っ実態を見ているから、

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:42:50	何かその辺の説明も、
0:42:53	なかなかともに入ってこなくて、そこわからないって、
0:43:00	いずれにしても、
0:43:02	本件、手直しということで、改めてきちんと説明してください。
0:43:09	はい、日本原燃さんがですね、先ほど私、申しました通り、86 ページ、モデルモデルという言葉が先走っちゃってまして低でそういうものではないということとは理解してますので、ちょっと書きぶり踏まえて、今カミデさんがおっしゃった通り 86 ページは、
0:43:25	ちょっと、全面的に見直します。以上です。
0:43:33	はい、規制庁ニュースってそうねテーマ、これは良い／AA21 ページ系、
0:43:46	周りグループ、
0:43:47	の例えば上に図二つ並んでますけど。
0:43:52	これで延長を実施んちのモーメントず、
0:43:56	三つのはつけてもらえますと、
0:44:03	日本原燃ニシヤマですさせ、当 21 ページ行っているところって、
0:44:11	具体的にどのようなやつでしょうか。
0:44:17	はい。
0:44:19	今画面共有いただいている。
0:44:22	四つの図の上の二つですので、
0:44:27	下もそうではあるんですけど、こそ等々ある方向をきちんともう一方の鉛直方向たった場合にというモーメントわかったっていう示していただきたいんですけど、幾つか
0:44:47	日本原燃ニシヤマで性
0:44:49	当 21 ページのところ鉛直と水平って言ってるところで、どのように方面とかかかるようなかっていってとかわかるような漫画を書くって言ってることで理解しました。
0:45:01	であれば、承知いたしました。
0:45:05	。
0:45:07	はい。筆記お願いしますって、
0:45:10	なぜそういう話をしているかというとですね、例えば 24 ページなり、27 ページそうなんですけど、
0:45:25	水平 1 方向と水平にので、
0:45:32	記載があるんですけど。
0:45:35	これに鉛直実際はこれに直後は終わるんだけどまではないだろう。
0:45:41	今オオオカあって、

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:45:46	鉛直が入るとちょっと変わるんじゃないか。
0:45:49	いう気もしているので、その辺りを追加してくださいと。
0:45:56	ここをベースで、
0:46:00	加えてですねさっきほどの図を加えること。
0:46:05	加えてきつ 27 ページP20。
0:46:11	4 ページでもいいんですけどあの周り、
0:46:14	なり分岐なりで、一番厳しいものには最大が欠けてる一定 1 という値が出ているものを
0:46:23	それぞれ 1 ケースずつぐらい抜き出して、絶対にそのエーツどれぐらいのモーメントはX地震時にどれぐらい揉めとかいって、時新人手続きぐらいモーメントが出たかというその荷重ベースで結構
0:46:40	幸運たいと思ってますけど、ちょっとそういった形で資料を追加をたどって息子。
0:46:49	日本原燃西山です。追加に関しましては 1 例でよろしいでしょうか。
0:46:57	はい。具体的に言うと 24 ページで言うと、水泳はいかで、
0:47:04	一つ係数は家ケース 5、あと鉛直配管のケースはほかのケースを
0:47:13	分岐部であれば、27 ページで続いて鉛直 1 月中カーボンタックますけど。
0:47:22	それぞれの時あんまり
0:47:28	全部がないです。ケース 1、3 種類そこでスパ三つ想定するし、
0:47:35	という形で各継承、
0:47:39	出してもらえると。
0:47:41	まずスプリングスクールとれぐらい大変かにもよるんですけど、大変だともうちょっと絞っても、
0:47:46	感じもしますけど、いかがですか。
0:48:00	日本原燃西山です。
0:48:02	等の設計荷重に関しますpH今患者さんに御意見にできるだけ寄せるようにちょっと資料を修正したいと考えます。先ほどちょっと
0:48:14	御指摘いただいたってところで、今までのところに書かしましては水平 1 方向と水平 2 方向のかかる、ここピックとこに加え、
0:48:25	に応じて漫画でわかりやすく書いてるんですけども、実際は水平と鉛直って言うところ、両方水平方向にも鉛直方向にも数っていったところが入っております、
0:48:38	例えば
0:48:40	26 ページってところで今公営平面Zの影響評価って書いてるんですけども。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:48:47	(6) 番の 2 行目で、水平方向、水平の各方向と鉛直方向の起きた位置に設定 していうところで方向、
0:48:56	2 億してるって言うところ、
0:48:59	期待はしていますんでそこだけちょっと徹底っていうか考えてください。
0:49:12	一声長カミデです。そうすると、
0:49:18	今の図の意味がよくわからなくて、
0:49:23	今 26 ておりますが、通して多分 28 ページの資料作って、
0:49:28	あれですかね、右側の図イトウX方向地震と言いつつもうそをこう等Z方向を、 もう当時入力した時の
0:49:40	イメージってことですか。
0:49:46	日本原燃西山です。
0:49:50	次、
0:49:51	ここに書いてる図のイメージとしましては、製品にに關します
0:49:56	いや、どのような風があるかって言うところ合わせたものでして、実際はこれ に加えて鉛直方向の地震動って言うところも入力レベルって言うところでの 回動でした。
0:50:14	規制庁カミデさんの
0:50:18	通貨はXとYしかないからずっと流してないんじゃないかって思ってるっていうこ とは全然なくて、全当然だろうという。
0:50:29	みんなフナバしてるのはおかしいとZ当然見てるとこつくって
0:50:35	いずれにしてもちょっと 3 方向でちゃんと比較をしないと、応力発生点の観点 で
0:50:44	何か抜け落ち違うんじゃないかっていうのはちょっとしていくものって、3 法
0:50:52	ちょっと示して欲しいと思います。荷重ベースでもきちんと示し値というところ です。
0:51:02	日本原燃ニシヤマで性
0:51:04	今の排熱のイメージっていうか成功個しかないのこの鉛直って言うところ のイメージ図をつけたようなところで修正いたします。
0:51:14	富澤です。イトウ紙さんおっしゃる通り延々と評価評価というかこれ検討やる中 では 3 方向を見てBてる理由っていうのは抜いてる理由があつて示してまし たというところ、今回この紙さんがおっしゃっている荷重のバランスを見 た上で、本当。
0:51:30	脱氣したいということも理解できますので修正の中で 3 方向を示した上で、 この抜いた理由ということもわかるように修正いたします。以上です。
0:51:43	規制庁上出です。よろしく申し上げます。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:51:48	後ですね私も
0:51:53	高温層に高度です。
0:51:56	そういうことで、
0:51:59	15 ページなんですけど、回位 2 方向の話で、変位の
0:52:09	追加があつて昆虫が出ているんですけど、
0:52:15	ここで言っているシミズ. 分子についてというのは、
0:52:21	アンカーサポートな
0:52:23	すかねたとしたら、アンカー聞こえてCCMボンとしては、ちゃんと示して欲しいんですけど、いかがですか。
0:52:35	いや、日本原燃 2 社はですね、これCTC進展リレー対策に関しましては有望とイメージして、
0:52:44	期待しておりました。
0:52:51	規制庁今月AとBはオオオカだったんです。
0:53:08	日本原燃西山です。このイメージとしましては、イメージで書いてあるものとしてはモーメントが生じる場所を書いてありまして、これがモデル形状っていうわけではなくて、ABCDせて 15° っていうイメージで作成しております。
0:53:26	規制庁ブースまずだとすると、過ぎてんびんにはモーメントが発生しないのは宇治ちよくちよく 2 方向の並進をとめただけではこういう形でも夫はハウスです。はいて、
0:53:44	この赤線の変形図を見ると、
0:53:49	UD方向周りのモーメントを明らかに留まっていますので、きちんと
0:53:56	書いてくださいというところです。
0:54:04	日本原燃の西山です。承知いたしました。
0:54:09	規制庁過密あの 2 回いただいていることを御はないですけど、その
0:54:15	要は今モーメント大筋. b並びにCでとめているっていう頭でご説明をしているから、2 方向野影響ありませんっていうとの記載に繋がってますので、
0:54:32	実際にはモーメント止めてないんであれば支持て/Bのほうにちゃんと影響は 1 区の計それでもおっ本当にその営業大綱ですとこと説明してくださいということでそういうふう理解し、
0:54:48	いただければと思います。
0:54:56	日本原燃 2 社まで制でイメージで書いているところとしましては、例えば患者さんが最初のほうで言った通りで、
0:55:03	° 方向の変位に関しましては央道点ビーマ申請していたところで全部数っていうかモーメントを受けとめるんで、配管には採用しないよって言うところで今これ以上示しております。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:55:19	はい、規制庁紙ベースなので、数字. bとcをUVとして書いてるんであれば受けとめられませんよとするんですかということ聞いてます。
0:55:42	日本原燃西山です。
0:55:48	日本原燃さんがですね、時施工の話ではなくてどこに発生するかってところを言いたいクマガイでしたので今カミデさんがおっしゃるように安価なのかボルトなのかってところを含めて、そこで、ここで発生しましょう例えばこの飯田部方向のもの。
0:56:04	モーメントとして発生するところの位置で専用でいいだろうと、NS方向は、ここは軸ちょっと事故報告になるので、そこではなくて、本当にいいだけBのところの支持点のところに出るので、水平2方向影響っていう観点で行ったときには、
0:56:23	同時にその例えばBなり市なりのところに出ませんよっていうイメージを伝えなかったってところですので軸方向と軸直角方向で出る位置が違うよということを示してたのがこのままっていうイメージ図ということになります。以上です。
0:56:40	マーケット規制強化ベースの命令等、
0:56:46	温度発生位置が通用する時点、55 ページだと、ゲートCで収束し 56 ページだとAとかB2 からそれぞれ営農
0:56:59	現場行かないんで。組み合わせる必要ないですよって言ってくれてるんですね。
0:57:06	タニグチサガワでその通りでございます。
0:57:09	なので、
0:57:11	今回のサポートだこれはABCDが全部アンカーサポートしたら、その説明で済むので、それでいいケース提訴ちゃんとそういう設計することを示してくださいという趣旨ですか。説明あった入構ボルトであったら、
0:57:29	その主治医. Pだけでは影響様ですね、の方まで家来福島運転そうすると
0:57:38	NS走向いだぶつ方向それぞれデモを完成するんじゃないですかというお話をしているっていうそこをちゃんと整理して欲しいと思います。
0:57:52	日本原燃西山です。
0:57:54	仮にこのへ指示でABCDって言って、
0:57:58	このバンカーじゃなくてUVって言ってるところでも同じ
0:58:03	そう。
0:58:04	私の方に理解しておりますので、そこがちょっとわかるように今有望とでも
0:58:10	配管がかかる荷重についてはBDCだけでタケダって言ってるところもちょっとわかりやすいようにちょっと資料のほう修正一般すいます。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:58:20	規制庁カミデです。まず支持点。
0:58:24	いえ。
0:58:26	決けど。
0:58:28	聞いてBC保全という事として私語これだけ変数としてんびんのところで今、
0:58:34	はい、ここに沿った形で最後
0:58:40	赤の点線が配管に沿ってますけど、これ空の確定、直線で支持点Bに交差するような左肩場合の直線になるっていうのは、そうでは小此木増子
0:59:07	お待ちください。
0:59:10	規制庁カミデず、ちょっとその辺空中戦で話がちゃんとできなさそうになって、その部分については、お互い理解を深める上でも他市検定
0:59:25	試解析をして、
0:59:27	ですね。円形図なり、コンタ図に示してもらって、お互いやあ荷重反省点かそっちのタカナシをスルーしたいと思うんで、ちょっとそういった形で、
0:59:42	もうちょっと情報をふやしたほうがいいかなと思います。
0:59:50	日本原燃の西山です。承知いたしました。
0:59:56	規制庁カミデですって、もう一步大事な点としてほんとに主事. bとc両方とも有効部等てやるような設計とするのかっていうところもちよっと疑問でですね、一般的な考え方としてはどう使うかでしょうって思う。
1:00:15	月曜来やっぱの取り合って、安全支持構造物マットに合うようなところを両方アンカーだと経営が厳しいですけど、片方は普通赤ですんじゃないかと思っているので、その辺も実態の設計、どういうふうに最終施設やってるかっていうのを踏まえた上で、
1:00:34	ここで、
1:00:36	こうなんですっていう話をちゃんとするようにして欲しいってこの前も
1:00:41	ちゃんと調べて整理してもらえと思うんです。
1:00:46	はい、日本ヘサガワです。カミデさんの御指摘、理解しました。配管設計というところでいきますと、患者さんおっしゃるように一次応力を抑えるっていう観点でいくと、そこを押さえたアンカーにするとかっていうのはあるんですけど、これ以上どこも発生するところで逆にがさなきやないっていうところもあってバランス設計をやらなきゃいけないというところがあります。
1:01:06	なので、ちょっとその辺含めてこの補足のページ、さっきお話ありましたたちって多いとしてどういうふうな応力発生がするんだっていうところのメカニズムまで説明したいと考えてございます。以上です。
1:01:30	規制庁カミデです。
1:01:32	なのでこれもまた打ち込みしということで、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:01:37	また改めてCOを媒体とします。で、ちょっとこの辺の整備を
1:01:44	またそう思う。
1:01:47	別紙4の
1:01:49	-2ですか。こっちにもなんかを
1:01:53	ため込むこともあるだろうかと思いますけど
1:01:57	は引き続き
1:02:00	もう
1:02:01	整理いただいてということを知っあのお年の方からは以上です。
1:02:11	はい、えっと他の事実確認があればお願いします。はい。規制庁ハバサキです。起電10の支援要綱と鉛直組み合わせ設備の抽出の件ですので、これ前回、もうコメントといいますか確認したんですが、
1:02:28	冷却塔指示観光について中期つう云々という話が、今回も資料上見当たらないんですけども、
1:02:39	ちょっとそれについてちょっと説明をしてもらいたいんですがいかがでしょうか。
1:02:54	ちょっと詳細聞いてハバサキです指示格好の見ましたらねサガワです。理解してまず少々お待ちください。
1:03:35	等時間がかかるようであればハバサキサービス技能士確認事項があれば、次の2暇が規制庁ハバサキずハバサキからは、今の1点だけですので、
1:03:45	もし他の方はご覧いただいて進めてください。
1:03:59	規制庁側はいかがでしょう。
1:04:10	現年サーバー三通りぐらい時間かかりそうでしょうか。
1:04:14	日本原燃さんがですね、もう大体まとまってるんですけど、この前近い等自分がしたままになっちゃうんですけども、ハバサキさんの指摘に対しましてこの資料は起電耐震の観点でまとめてますので、その観点でいくと今影響なしになってますと、一方ですけど、冷却塔っていうのは応答取り出すというところで建物みたいな側面がありますよねっていうか、
1:04:34	をさせていただいてそうだと建物の観点だと隅柱っていうところが対象になりますよねと。そうなったときに冷却塔の補足説明資料の中で説明しますって、この前自分回答してました。そうでいいのかなどかの最終確認べきか。
1:05:02	日本原燃の石橋です。今の御質問についてはちょっと別途回答させていただきます。すいません。よろしくお願いいたします。
1:05:13	はい。
1:05:14	そうれて
1:05:17	別途回答ということなので、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:05:22	すいません、規制庁カミデさん、別途回答ってどういう意味なのか、あと10分ぐらい待ってくださいってことなのか、そもそも、これどうすんだってということに対して、随分前から言ってたように、
1:05:39	全然対応しなかったのはウノで
1:05:42	また今度またいつかみたいな話をどういう意図と言われてるのでしょうか。
1:06:05	日本原燃石橋です。今私のほうから別途というふうにご回答させていただきましたのは今
1:06:13	トレン極東建物と建物構築物として見たときの済ませ場所への影響ということについてちょっと今、記載するような資料っていうところがなかなか見当たらないところがございます。そこも含めて明日、このさと今ちようどもしかするとできないって言われている耐震基準 1034 の中で、
1:06:32	の説明する際にちょっとここについても回答させていただきたいなと思ったものと思っております。以上です。
1:06:43	規制庁カミデ計算状況はわかりましたけれど、
1:06:50	ちょっと対応として騒音とにそんなんでいいのかってところは、
1:06:55	今のは疑問が、
1:06:57	あってですね、なんかでコミュニケーションをもうちょっとって問題意識、
1:07:04	今日持ってもらわないといけないというのがまじょ感ですけど、とりあえず今のところはわかりました。以上です。
1:07:14	規制庁ハバサキです。ちょっと今の回答でもはっきりだと思ったのは、指示学校建物構築物と見るか、機器配管と見るかで何か過ぎに組み合わせの評価の対象になるかならないかな、変わるような話これさつきもありあったんですけども。
1:07:33	あくまでもフレーム構造の透水柱については、水平2方向の組み合わせってというのは、必ず物理現象として起きるので評価するってというのはこれはある意味、一般常識なんですね、それはきちとやろうがタケダだろうが関係ない。
1:07:50	今回も4便の志賀港についてはこれ聞きになってるんで、起電10の資料に入ってるんですけども、物理現象は変わらないわけですので、先ほど説明がちょっと変だなというふうに思いました。ちょっとその点も含めてですねまた供試体以降説明を求めたいと思いますので、準備をしてください。
1:08:11	以上です。
1:08:15	日本原燃諸説承知いたしますと、
1:08:24	それでは時年中についてはよろしいでしょうか。
1:08:32	をつければ別紙4-6時電柱等をまずつけ確認をしたいんですけども現在お願いします。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:08:44	日本原燃既設別紙 4-6 につきましては第 1 回として書く内容で分離建屋とかがっていうことに目を出さずに方針を各十分後、それと同じような報道の方の設計の概要を、
1:09:02	きちんと書くって部分とあとは、フローですね、あって、いや、建物構築物と機器冷側との関係性がわかるように、
1:09:11	フローのほうの全体像を見せられているところで修正いたします。
1:09:19	日本原燃ニシヤマ村瀬
1:09:21	説明資料のほうにつきましてはまず参考資料 1 っていうところに関しましての解析モデルって言うところを世界で書いておりますんで実形状を踏まえてどうにかどうなのかって言っているところで修正するのが一つ、あとは相対変位って言うところの
1:09:36	増える方向の影響に関しまして、現在書いているイメージっていうところでは情報が足りないところがあるのでそこは情報料もっと多くしてもわかりやすい。
1:09:47	ように資料のほうを修正いたします。
1:09:50	以上
1:09:52	いうところと今のモーメント向いてるのメキが書いてあるところでどれくらいのモーメントが出てるかって言っているところを追加で資料のほうを修正したいと考えます。以上です。
1:10:07	規制やっぱ性腸カミデずもう最後に言っていたモーメント比のところでですけど水平じゃなくて、鉛直も含めてということでよろしくお願いします。日本原燃西山です。承知いたしました。
1:10:24	すいません規制庁モリノです。ちょっと別紙 4-6 のほうの付け(2)で挙げられてたのかわかんなかったじゃないか確認なんですけど、分離建屋案のやつっていうのは、これは分離建屋じゃなくて、となつて保修課これ挙げられますね。
1:10:46	いうのはこれ、さっき付けで挙げられてたかと思うんですけど一番最初の 156 ページのフォローもやつつーも
1:10:55	建家からの影響すみません日本原燃の藤尾です。53 のちょっと今地震後みたいでその辺をあえてよく聞き取れなくてですね、申し訳ありません、もう一度お願いできますか。あ、はい。すいません。すいません僕もちょっとぐちゃぐちゃ言って、
1:11:12	別紙 4-6 のほうで、あのフローの
1:11:18	オーナーの右のフローまとめる。真ん中と右のところのやつの話があったかと思うんですけど建物からの影響をどうOd切れのほうに受け渡して、どうすのかっていうところの、ここもう付けは挙げられてましたでしょうか。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:11:39	日本原燃キクチ手術が配置その件も含めてフロー全体像としてどうしますかっていうのを検討させていただきます。
1:11:46	慶弔見舞いわかりました。それではよろしければ、フカイ商法等の発言の確認をお願いします。
1:12:01	日本原燃キクチですと、今の別紙 4-6 と耐震記念 10 中で、
1:12:07	9 に関しまして不開示情報の発言はございません。
1:12:11	はい。
1:12:13	終わりますと、
1:12:14	今ジュシよつ 47 分過ぎてるんですけど、本日残りのメニューいかがいたしましょうか。
1:12:32	日本原燃の布田です。
1:12:35	今日のメニューはここまでにいただきたいかなと思います。明日先ほどちょっと調整させていただいて以下の耐震基準の 13 番ですね、設工認審査会合資料とともに説明させていただきたいかなと思ってますそれから説明させていただきたいと思ってます。
1:12:55	規制庁側のSRAとヒアリングの進め方はえと会合資料が終わったと言って、
1:13:02	では最初にTHAI新規で 13 の補足資料からてきや臨港始めるっていうそういう流れということで理解しております。
1:13:13	呑口ですはいよろしく願いいたします。
1:13:17	はい。
1:13:18	おりますと、規制庁側からの進め方等について何かあれば、
1:13:27	カミデですけど。
1:13:29	特にはないです。はい。
1:13:32	それでは本日のヒアリングを終了したいと思います。
1:13:40	お疲れ様でした。
1:13:42	ありがとうございました。ありがとうございました。
1:13:44	その通りです。
1:13:46	そのニュース。
1:13:50	すみません、日本コンベヤからですけども、ちょっと 1 点よろしいでしょうか。カミデさんにちょっと 1 点お聞きしたいんですけども、よろしいでしょうかってくださいねまだ録音止まってないのでとしてからでいいです。はい。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。